

「県民健康調査」検討委員会  
第5回「甲状腺検査評価部会」

日 時：平成27年2月2日(月) 13:30

場 所：福島ビューホテル本館3階「吾妻」

配付資料一覧

- 次 第
- 「県民健康調査」検討委員会第5回「甲状腺検査評価部会」出席者名簿
- 「県民健康調査」検討委員会第5回「甲状腺検査評価部会」座席表

資料1-1 県民健康調査「甲状腺検査（先行検査）」結果概要【暫定版】

資料1-2 県民健康調査「甲状腺検査（本格検査）」実施状況

「県民健康調査」検討委員会第5回「甲状腺検査評価部会」

次 第

日 時：平成27年2月2日(月) 13:30

場 所：福島ビューホテル本館3階「吾妻」

1 開 会

2 議 事

(1) 甲状腺検査について

(2) その他

3 閉 会

# 「県民健康調査」検討委員会第5回「甲状腺検査評価部会」出席者名簿

平成27年2月2日

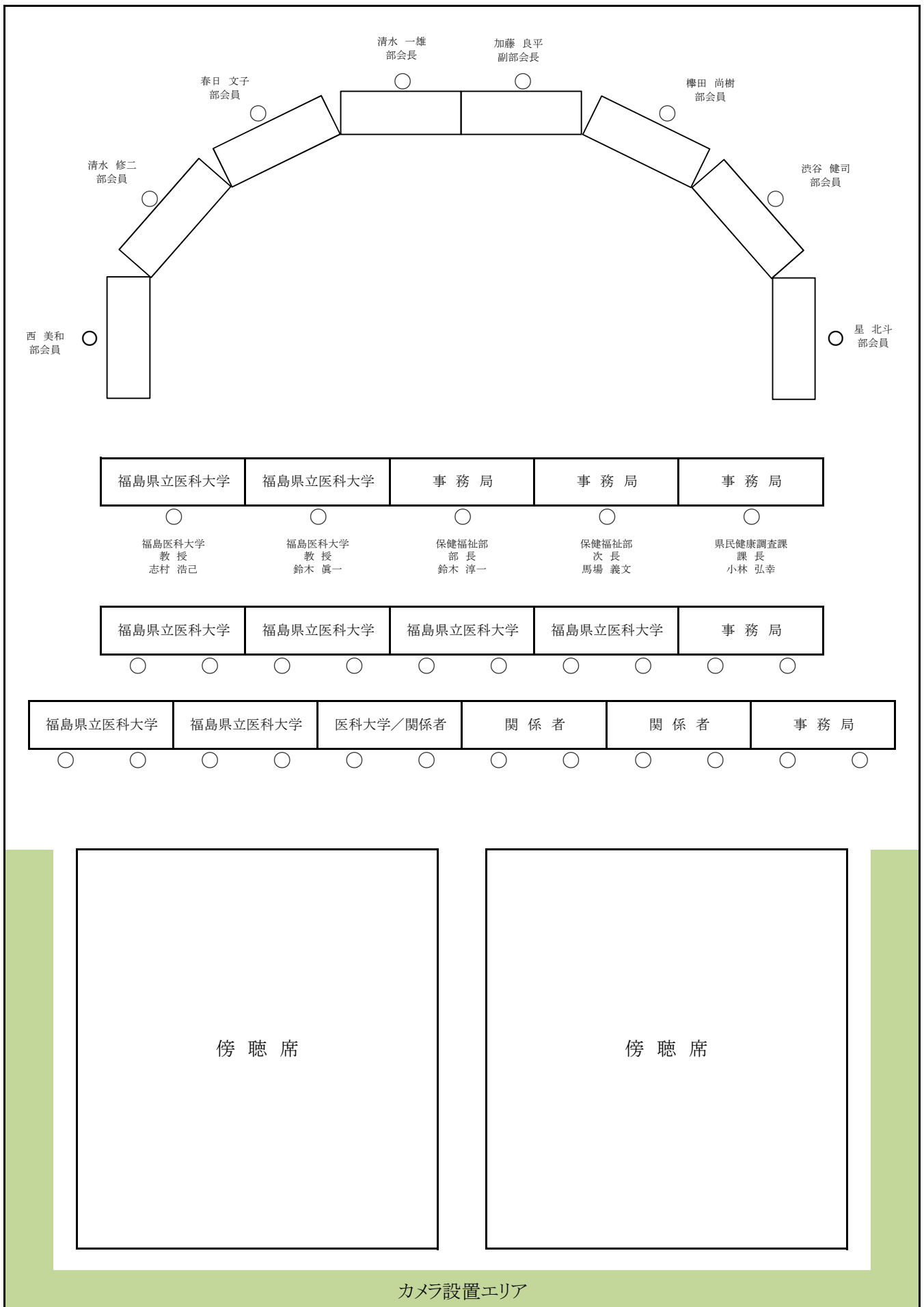
50音順、敬称略

氏名	所属及び職名	出席
春日 文子	国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部長 (前日本学術会議副会長)	出席
加藤 良平 (副部会長)	国立大学法人山梨大学大学院 医学工学総合研究部人体病理学講座 教授	出席
樺田 尚樹	国立保健医療科学院 生活環境研究部 部長	出席
渋谷 健司	国立大学法人東京大学大学院 医学系研究科 国際保健政策学教室 教授	出席
清水 一雄 (部会長)	学校法人日本医科大学 名誉教授 医療法人社団金地病院 名誉院長 (日本甲状腺外科学会前理事長)	出席
清水 修二	国立大学法人福島大学 人文社会学群経済経営学類 特任教授 【「県民健康調査」検討委員会 座長代行】	出席
津金 昌一郎	独立行政法人 国立がん研究センター がん予防・検診研究センター長	欠席
西 美和	広島赤十字・原爆病院 小児科非常勤嘱託医 (前副院長兼小児科部長)	出席
星 北斗	社団法人福島県医師会 常任理事 【「県民健康調査」検討委員会 座長】	出席

# 「県民健康調査」検討委員会第5回「甲状腺検査評価部会」座席表

会 場：福島ビューホテル本館3階「吾妻」

日 時：平成27年 2月 2日(月) 13:30



## I 調査概要

### 1. 目的

チェルノブイリ原発事故後に明らかになった健康被害として、放射性ヨウ素の内部被ばくによる小児の甲状腺がんがある。

福島県では、東京電力福島第一原発事故を踏まえ、子どもたちの健康を長期に見守るために、甲状腺検査を実施している。

先行検査は、甲状腺の状態を把握するために実施した。

### 2. 対象者

平成 23 年 3 月 11 日時点で、概ね 0 歳から 18 歳（具体的には、平成 4 年 4 月 2 日から平成 23 年 4 月 1 日までに生まれた方）までの福島県民（県外避難者も含む）。※<sup>1</sup>

※<sup>1</sup> 市町村別対象者数は資料 1 のとおり。

### 3. 先行検査対象期間

一巡目の検査である先行検査の一次検査実施期間は、平成 23 年 10 月 9 日から平成 26 年 3 月 31 日までの予定であったが、未受診者の受診機会の確保を図るため、平成 26 年 4 月以降も本格検査（二巡目以降の検査）の案内通知が送付されるまでの期間を先行検査受診可能期間としている。そのため、本結果概要では、10 月 31 日までの集計結果としている。

また、一次検査の結果に基づき、二次検査も継続して実施する。

### 4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施した。

平成 24 年 11 月 1 日から県外の検査実施機関において、一次検査を実施しており、平成 26 年 10 月 31 日現在、全都道府県計 92 の検査実施機関と協定を締結している。

また、二次検査については、県内では平成 25 年 7 月から郡山市及びいわき市の 2 か所、平成 26 年 8 月からは会津若松市の 1 か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成 25 年 11 月から検査を開始し、平成 26 年 10 月 31 日現在、25 か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

### 5. 検査方法

#### (1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施した。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

(i) A 判定：A1、A2 判定の場合は次回（平成 26 年度以降）の検査まで経過観察としている。

(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。

(A2) 5.0 mm以下の結節や 20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

(ii) B 判定：B 判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や 20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2 の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B 判定としている。

(iii) C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

## (2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。

## (3) 検査の流れ

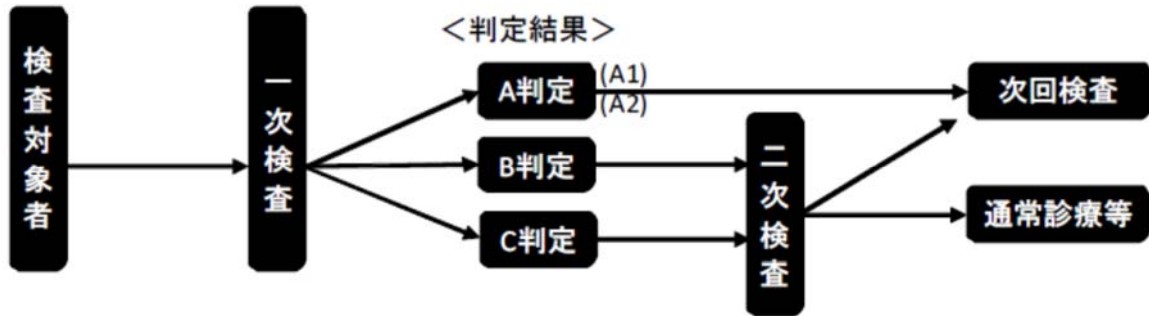


図 1. 検査の流れ

## 6. 実施対象年度別市町村

平成 23 年度、平成 24 年度及び平成 25 年度の各実施対象市町村は次のとおり。



図 2. 実施対象年度別市町村

## II 調査結果概要（平成 26 年 10 月 31 日現在）

### 1. 一次検査及び二次検査結果

#### （1）一次検査

対象者 367,686 人のうち平成 26 年 10 月 31 日現在、296,586 人が受診し受診率は 80.7% であった。※<sup>2,3</sup>

平成 26 年 10 月 31 日現在、296,253 人（受診者の 99.9%）の検査結果が確定し、結果通知を発送している。※<sup>4,5</sup>

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 294,012 人（99.2%）、B 判定の方が 2,240 人（0.8%）、C 判定の方が 1 人であった。

表1. 一次検査進捗状況

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成23年度 実施対象市町村計	47,768	41,810 (87.5)	2,025	41,810 (100.0)	26,373 (63.1)	15,216 (36.4)	221 (0.5)	0 (0.0)
平成24年度 実施対象市町村計	161,137	139,341 (86.5)	4,266	139,269 (99.9)	76,160 (54.7)	62,121 (44.6)	987 (0.7)	1 (0.0)
平成25年度 実施対象市町村計	158,781	115,435 (72.7)	3,070	115,174 (99.8)	50,100 (43.5)	64,042 (55.6)	1,032 (0.9)	0 (0.0)
合計	367,686	296,586 (80.7)	9,361	296,253 (99.9)	152,633 (51.5)	141,379 (47.7)	2,240 (0.8)	1 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成26年10月31日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ (イ/ア)	5.0mm以下 ウ (ウ/ア)	20.1mm以上 エ (エ/ア)	20.0mm以下 オ (オ/ア)
平成23年度 実施対象市町村計	41,810	219 (0.5)	232 (0.6)	1 (0.0)	15,140 (36.2)
平成24年度 実施対象市町村計	139,269	973 (0.7)	730 (0.5)	9 (0.0)	62,234 (44.7)
平成25年度 実施対象市町村計	115,174	1,030 (0.9)	712 (0.6)	2 (0.0)	64,330 (55.9)
合計	296,253	2,222 (0.8)	1,674 (0.6)	12 (0.0)	141,704 (47.8)

※<sup>2</sup>市町村別受診状況は、資料 2 のとおり。

※<sup>3</sup>本県以外の都道府県別受診状況は、資料 3 のとおり。

※<sup>4</sup>市町村別結果状況は、資料 4 のとおり。

※<sup>5</sup>検査結果確定者の年齢と性別の分布等は資料 5 のとおり。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 対象者等については、重複の精査を行っているため、既出の報告者数と異なっている。

## (2) 二次検査

一次検査結果が B, C 判定であった 2,241 人のうち、2,051 人 (91.5%) が二次検査を受診し、結果確定者は 1,985 人 (96.8%) であった。※<sup>6</sup>

その 1,985 人のうち、673 人 (表 3 の次回検査 A1 の 116 人と A2 の 557 人) (33.9%) は詳細な検査の結果 A1 もしくは A2 判定相当として、次回検査 (本格検査) となった。

一方、1,312 人 (66.1%) は、概ね 6 か月後または 1 年後に通常診療 (保険診療) となる方等であった。この 1,312 人のうち、519 人 (39.6%) が穿刺吸引細胞診検査を受診している。

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケアサポートに努め、「WEB 相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応も行っている。

また、保険診療移行後についても同様の対応を継続している。

なお、平成 25 年 12 月 5 日以降、平成 26 年 10 月 31 日現在で、235 人のサポートをしており、性別は男性 58 人、女性 177 人であった。この方々にのべ 567 回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時 142 回 (25.0%)、2 回目以降受診時 151 回 (26.6%) (うち穿刺吸引細胞診時 51 回 (9.0%) )、インフォームド・コンセント時 34 回 (6.0%)、保険診療移行後のフォロー (術前術後含む) 158 回 (27.9%)、入院中 71 回 (12.5%)、その他 11 回 (1.9%) であった。

表3. 二次検査進捗状況

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) 受診率 (%) イ (イ/ア)	確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成23年度 実施対象市町村計	221	198 (89.6)	197 (99.5)	12 (6.1)	44 (22.3)	141 (71.6)	91 (64.5)
平成24年度 実施対象市町村計	988	917 (92.8)	892 (97.3)	53 (5.9)	245 (27.5)	594 (66.6)	261 (43.9)
平成25年度 実施対象市町村計	1,032	936 (90.7)	896 (95.7)	51 (5.7)	268 (29.9)	577 (64.4)	167 (28.9)
合計	2,241	2,051 (91.5)	1,985 (96.8)	116 (5.8)	557 (28.1)	1,312 (66.1)	519 (39.6)

※<sup>6</sup> 市町村別実施状況は資料 6 のとおり。

- 早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施。
- 次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)。
- 通常診療等は概ね 6 か月後または 1 年後に経過観察(保険診療)する方及び A2 基準値を超える等の方。



## 2. 穿刺吸引細胞診等結果概要

### (1) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、109人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

109人のうち、これまでに85人に手術を行い、手術後の病理診断の結果、1人が良性結節、84人が甲状腺がんと確定診断されている。

109人の性別は男性38人、女性71人であった。また、二次検査時点での年齢は8歳から21歳（平均年齢は $17.2 \pm 2.7$ 歳）、腫瘍径は最小5.1mmから最大40.5mm（平均腫瘍径は $14.1 \pm 7.3$ mm）であった。また、穿刺吸引細胞診の結果、「悪性ないし悪性疑い」とならなかった方は、概ね6か月後または1年後に通常診療（保険診療）となる方等であった。

表4.平成23~25年度実施対象市町村細胞診結果（平均年齢と平均腫瘍径の（ ）内は範囲を示す）

ア	平成23年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 15人（手術15人：良性結節1人、乳頭癌13人、低分化癌1人）
	・男性：女性 5人：10人
	・平均年齢 $17.3 \pm 2.0$ 歳（13-20歳）、震災当時 $15.7 \pm 1.9$ 歳（11-18歳）
	・平均腫瘍径 $14.1 \pm 6.6$ mm（6.0-33.0mm）
イ	平成24年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 56人（手術50人：乳頭癌49人、低分化癌1人）
	・男性：女性 21人：35人
	・平均年齢 $17.2 \pm 2.7$ 歳（8-21歳）、震災当時 $14.9 \pm 2.6$ 歳（6-18歳）
	・平均腫瘍径 $14.5 \pm 7.8$ mm（5.2-40.5mm）
ウ	平成25年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 38人（手術20人：乳頭癌19人、低分化癌1人）
	・男性：女性 12人：26人
	・平均年齢 $17.2 \pm 3.0$ 歳（11-21歳）、震災当時 $14.4 \pm 2.8$ 歳（8-18歳）
	・平均腫瘍径 $13.4 \pm 7.0$ mm（5.1-35.9mm）
	アからウの合計
	・悪性ないし悪性疑い 109人（手術85人：良性結節1人、乳頭癌81人、低分化癌3人）
	・男性：女性 38人：71人
	・平均年齢 $17.2 \pm 2.7$ 歳（8-21歳）、震災当時 $14.8 \pm 2.6$ 歳（6-18歳）
	・平均腫瘍径 $14.1 \pm 7.3$ mm（5.1-40.5mm）

(2) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった 109 人の年齢、性分布

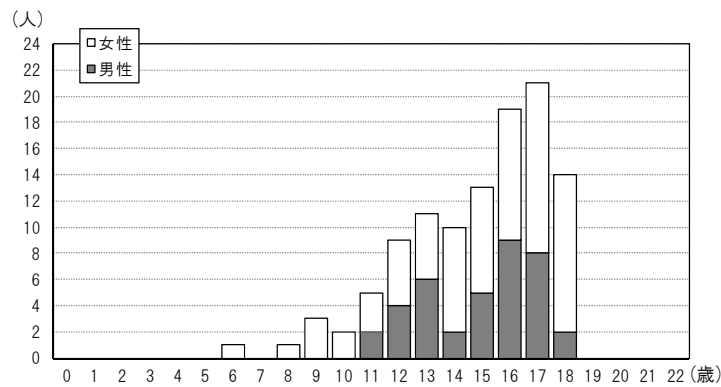


図 3. 平成 23 年 3 月 11 日時点の年齢による分布

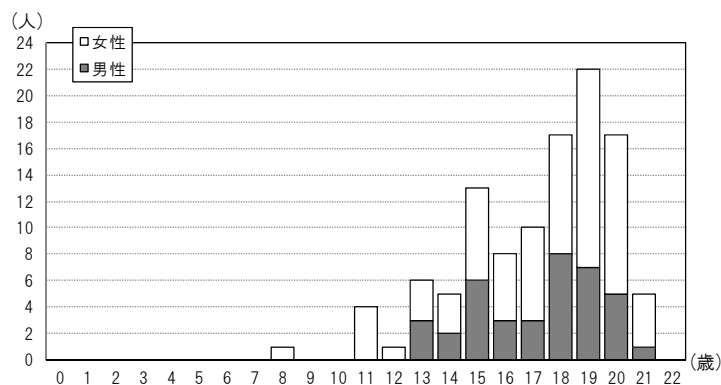


図 4. 二次検査時点の年齢による分布

(3) 細胞診等による悪性ないし悪性疑いの 109 人の基本調査結果

109 人のうち、基本調査問診票を提出した方は 62 人 (56.9%)、結果が通知された方は 58 人 (推計期間 4 ヶ月未満 5 人を含む) であった。このうち、1mSv 未満の方が 40 人 (69.0%) で最大実効線量は 2.2mSv であった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し、提出していただくよう働きかけていく。

表 5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人) 平成26年10月31日現在

実効線量 (mSv)	男女別	震災時年齢(歳)				合計
		0~5	6~10	11~15	16~18	
~0.5未満	男性	0	0	2	4(1)	6(1)
	女性	0	4(1)	6	10(2)	20(3)
~1.0未満	男性	0	0	4(1)	2	6(1)
	女性	0	1	1	6	8
~1.5未満	男性	0	0	2	2	4
	女性	0	0	5	1	6
~2.0未満	男性	0	0	1	0	1
	女性	0	0	4	2	6
~2.5未満	男性	0	0	1	0	1
	女性	0	0	0	0	0
合計	男性	0	0	10(1)	8(1)	18(2)
	女性	0	5(1)	16	19(2)	40(3)

● ( )内はそれぞれの人数のうち推計期間が 4 ヶ月未満の方。

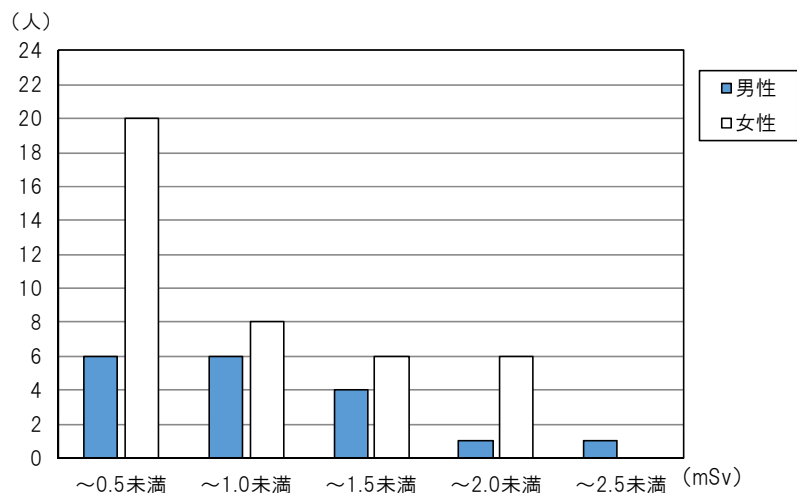


図 5. 基本調査提出者の実効線量内訳

(4) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 26 年 10 月 31 日現在)

表6. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注1 (ng/dL)	FT3 注2 (pg/mL)	TSH 注3 ( $\mu$ IU/mL)	Tg 注4 (ng/mL)	TgAb 注5 (IU/mL)	TPOAb 注6 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注7	0.340~3.880	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い109人	1.2 ± 0.2 (6.4%)	3.4 ± 0.4 (5.5%)	1.3 ± 0.7 (5.5%)	38.2 ± 78.1 (34.9%)	— (27.5%)	— (15.6%)
その他1,874人	1.3 ± 0.3 (7.3%)	3.6 ± 0.9 (6.1%)	1.8 ± 12.3 (8.4%)	33.8 ± 183.7 (17.7%)	— (13.2%)	— (9.6%)

表7. 尿中ヨウ素データ

( $\mu$ g/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い109人	42	134	226	368.5	6,020
その他1,871人	24	120	196	368	35,700

- 注 1 FT4・・・ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。
- 注 2 FT3・・・ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。
- 注 3 TSH・・・脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。
- 注 4 Tg(サイログロブリン)・・・甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。
- 注 5 TgAb・・・サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。
- 注 6 TPOAb・・・ペルオキシダーゼという酵素に対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。
- 注 7 基準値は年齢ごとに異なる。

(5) 市町村別二次検査結果（平成26年10月31日現在）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成23年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の13市町村）が0.03%、平成24年度実施対象市町村（県中地方などの12市町村）が0.04%、平成25年度実施対象市町村（いわき市、県南地方、会津地方などの34市町村）0.03%となっている。

表8. 実施対象年度別市町村結果

平成23年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の13市町村）

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ注8	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	2,221	8	0.4	8	2	0.09
浪江町	3,249	26	0.8	23	2	0.06
飯舘村	943	6	0.6	6	0	0.00
南相馬市	10,789	52	0.5	48	2	0.02
伊達市	10,605	50	0.5	45	2	0.02
田村市	6,325	32	0.5	26	3	0.05
広野町	838	5	0.6	4	0	0.00
楢葉町	1,153	7	0.6	6	0	0.00
富岡町	2,302	13	0.6	12	1	0.04
川内村	280	4	1.4	4	1	0.36
大熊町	1,973	14	0.7	13	1	0.05
双葉町	949	3	0.3	2	0	0.00
葛尾村	183	1	0.5	1	0	0.00
小計	41,810	221	0.5	198	14	0.03

注8 細胞診結果において悪性疑いで、手術後良性であった1人は含めない。

平成24年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
福島市	47,309	283	0.6	271	12	0.03
二本松市	8,857	57	0.6	54	5	0.06
本宮市	5,234	29	0.6	29	3	0.06
大玉村	1,373	7	0.5	7	2	0.15
郡山市	54,063	458	0.8	413	25	0.05
桑折町	1,874	14	0.7	13	0	0.00
国見町	1,437	15	1.0	13	0	0.00
天栄村	878	7	0.8	6	0	0.00
白河市	10,811	61	0.6	59	6	0.06
西郷村	3,618	30	0.8	26	1	0.03
泉崎村	1,157	5	0.4	5	1	0.09
三春町	2,730	22	0.8	21	1	0.04
小計	139,341	988	0.7	917	56	0.04

平成25年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
いわき市注9	47,918	429	0.9	394	21	0.04
須賀川市	11,591	101	0.9	96	4	0.03
相馬市	5,085	46	0.9	42	0	0.00
鏡石町	1,952	9	0.5	8	0	0.00
新地町	1,110	7	0.6	7	0	0.00
中島村	801	2	0.2	2	0	0.00
矢吹町	2,462	17	0.7	13	0	0.00
石川町	2,086	11	0.5	10	1	0.05
矢祭町	776	3	0.4	2	0	0.00
浅川町	1,070	12	1.1	10	0	0.00
平田村	829	9	1.1	9	1	0.12
棚倉町	2,259	22	1.0	22	1	0.04
塙町	1,218	8	0.7	7	0	0.00
鮫川村	507	3	0.6	1	0	0.00
小野町	1,327	14	1.1	13	0	0.00
玉川村	986	10	1.0	8	0	0.00
古殿町	792	6	0.8	6	0	0.00
檜枝岐村	61	0	0.0	0	0	0.00
南会津町	1,809	16	0.9	15	0	0.00
金山町	137	0	0.0	0	0	0.00
昭和村	101	0	0.0	0	0	0.00
三島町	129	1	0.8	1	0	0.00
下郷町	691	10	1.4	9	1	0.14
喜多方市	5,727	46	0.8	40	0	0.00
西会津町	638	5	0.8	4	0	0.00
只見町	494	7	1.4	6	0	0.00
猪苗代町	1,881	13	0.7	12	1	0.05
磐梯町	414	4	1.0	3	0	0.00
北塩原村	385	1	0.3	1	0	0.00
会津美里町	2,551	26	1.0	23	0	0.00
会津坂下町	2,080	25	1.2	23	1	0.05
柳津町	375	2	0.5	2	0	0.00
会津若松市	14,685	160	1.1	140	6	0.04
湯川村	508	7	1.4	7	1	0.20
小計	115,435	1,032	0.9	936	38	0.03

合計	296,586	2,241	0.8	2,051	108	0.04
----	---------	-------	-----	-------	-----	------

注9 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

### 3. 一次検査及び二次検査の地域別比較（暫定）

検査結果等の地域差を比較するために、地域別の分析を行った。

地域区分は、福島県において通常使用されている「浜通り」、「中通り」、「会津地方」を基本とし、さらに「浜通り」と「中通り」については、国が指定した避難区域等の13市町村とそれ以外の区域にした。

ただし、「会津地方」については、まだ二次検査結果が揃っていないことから本分析はあくまで暫定となる。

表9. 地域別にみたB・C判定者、および悪性ないし悪性疑い者の割合(暫定)

平成26年10月31日現在

		避難区域等 13市町村 注 14	中通り 注15	浜通り 注16	会津地方 注17	合計
対象者数		47,768	199,456	70,535	49,927	367,686
一次検査受診者数 ア 注10		41,810	167,825	54,006	32,612	296,253
検査時平均年齢(標準偏差) 全体		10.4 (5.3)	10.7 (5.1)	11.1 (4.9)	11.1 (4.5)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 女性		10.4 (5.3)	10.8 (5.2)	11.3 (5.0)	11.3 (4.6)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 男性		10.3 (5.2)	10.5 (5.1)	10.9 (4.9)	10.9 (4.4)	-
女性(割合)	%	49.6	49.3	50.0	49.7	49.5
B・C判定数 イ		221	1,215	482	323	2,241
B・C判定率(B・C判定数/一次検査受診者数) イ/ア	%	0.53	0.72	0.89	0.99	0.76
二次検査受診者数 ウ 注11		197	1,090	427	271	1,985
二次検査受診率(二次検査受診者数/B・C判定数)ウ/イ	%	89.1	89.7	88.6	83.9	88.6
細胞診実施数 エ 注12		94	293	93	45	525
細胞診実施率(細胞診実施数/二次検査受診者数)エ/ウ	%	47.7	26.9	21.8	16.6	26.4
細胞診実施率(細胞診実施数/一次検査受診者数)エ/ア	%	0.22	0.17	0.17	0.14	0.18
悪性ないし悪性疑い者数 オ 注13		14	63	21	10	108
悪性ないし悪性疑い者数/細胞診実施数 オ/エ	%	14.9	21.5	22.6	22.2	20.6
悪性ないし悪性疑い者率:10万対 オ/ア		33.5	37.5	38.9	30.7	36.5
	%	(0.033)	(0.038)	(0.039)	(0.031)	(0.036)

注10 重複、結果未確定者を除く。

注11 結果未確定者を除く。

注12 ウのうち、穿刺吸引細胞診を実施した人数(次回検査(A1、A2)と診断された方を含む)。

注13 細胞診結果において悪性疑いで手術後良性であった1人は含めない。

注14 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注15 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注16 いわき市、相馬市、新地町

注17 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

#### <地域別比較による結果と考察について>

- ・ 重複が確認できた方、結果未確定者を除く一次検査受診者 296,253 人を地域別に分析した結果、B・C判定率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」、「会津地方」の順で増加傾向が見られた。
- ・ 一方、「悪性ないし悪性疑い」者率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」はほぼ同様であったが、「会津地方」でやや低めであった。会津地方では二次検査完了者の割合が他の地域に比べて低めであり、その影響が考えられる。

## 資料 1

## 甲状腺検査市町村別対象者数

平成26年10月31日現在

	対象者数	年齢別内訳			
		0～5歳	6～10歳	11～15歳	16～18歳
平成23年度実施対象市町村					
川 俣 町	2,394	588	631	719	456
浪 江 町	3,643	1,023	920	1,031	669
飯 舘 村	1,084	281	300	301	202
南 相 馬 市	12,526	3,697	3,418	3,297	2,114
伊 達 市	11,400	2,755	3,023	3,401	2,221
田 村 市	7,068	1,738	1,807	2,073	1,450
広 野 町	1,077	258	250	348	221
檜 葉 町	1,432	351	362	415	304
富 岡 町	2,962	767	740	897	558
川 内 村	357	90	99	89	79
大 熊 町	2,385	782	634	619	350
双 葉 町	1,207	369	300	337	201
葛 尾 村	233	56	62	67	48
小 計	47,768	12,755	12,546	13,594	8,873
平成24年度実施対象市町村					
福 島 市	53,555	15,250	14,062	14,880	9,363
二 本 松 市	10,256	2,784	2,646	2,945	1,881
本 宮 市	6,112	1,760	1,583	1,691	1,078
大 玉 村	1,617	486	399	430	302
郡 山 市	64,383	19,216	16,911	17,497	10,759
桑 折 町	2,065	526	547	595	397
国 見 町	1,594	381	420	484	309
天 栄 村	1,061	300	284	280	197
白 河 市	12,161	3,357	3,258	3,478	2,068
西 郷 村	3,977	1,143	1,081	1,075	678
泉 崎 村	1,289	353	355	335	246
三 春 町	3,067	750	776	931	610
小 計	161,137	46,306	42,322	44,621	27,888
平成25年度実施対象市町村					
い わ き 市※1	62,289	17,231	16,181	17,755	11,122
須 賀 川 市	15,308	4,344	4,096	4,255	2,613
相 馬 市	6,813	1,981	1,778	1,849	1,205
鏡 石 町	2,597	740	707	723	427
新 地 町	1,433	391	394	411	237
中 島 村	1,079	270	282	317	210
矢 吹 町	3,277	981	850	896	550
石 川 町	2,848	711	722	831	584
矢 祭 町	1,010	287	236	315	172
浅 川 町	1,340	340	379	372	249
平 田 村	1,208	329	298	342	239
棚 倉 町	2,988	867	744	882	495
塙 町	1,662	415	391	531	325
鮫 川 村	694	178	172	186	158
小 野 町	1,936	496	490	568	382
玉 川 村	1,332	384	347	369	232
古 殿 町	1,040	287	242	315	196
檜 枝 岐 村	107	23	30	34	20
南 会 津 町	2,823	713	682	841	587
金 山 町	203	40	52	72	39
昭 和 村	128	44	38	33	13
三 島 町	192	43	55	53	41
下 郷 町	1,007	265	252	293	197
喜 多 方 市	8,910	2,293	2,334	2,578	1,705
西 会 津 町	1,019	216	245	334	224
只 見 町	710	195	177	201	137
猪 苗 代 町	2,662	704	659	768	531
磐 梯 町	617	180	163	166	108
北 塩 原 村	557	159	140	156	102
会 津 美 里 町	3,658	916	909	1,098	735
会 津 坂 下 町	3,081	766	800	958	557
柳 津 町	590	158	142	175	115
会 津 若 松 市	22,987	6,261	5,965	6,578	4,183
湯 川 村	676	179	177	192	128
小 計	158,781	43,387	41,129	45,447	28,818
合 計	367,686	102,448	95,997	103,662	65,579

※1 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

● 対象者については重複の精査を行っているため既出の報告者数と異なっている。

資料 2

市町村別一次検査受診状況

平成23年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村)

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※1				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※2	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち県外 受診 ※3		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
川俣町	2,394	2,221	34	92.8	560 95.2 25.2	612 97.0 27.6	687 95.5 30.9	362 79.4 16.3	123	5.5
浪江町	3,643	3,249	192	89.2	920 89.9 28.3	858 93.3 26.4	918 89.0 28.3	553 82.7 17.0	1,189	36.6
飯舘村	1,084	943	16	87.0	248 88.3 26.3	271 90.3 28.7	264 87.7 28.0	160 79.2 17.0	88	9.3
南相馬市	12,526	10,789	875	86.1	3,205 86.7 29.7	3,052 89.3 28.3	2,929 88.8 27.1	1,603 75.8 14.9	2,876	26.7
伊達市	11,400	10,605	155	93.0	2,573 93.4 24.3	2,977 98.5 28.1	3,287 96.6 31.0	1,768 79.6 16.7	575	5.4
田村市	7,068	6,325	61	89.5	1,557 89.6 24.6	1,762 97.5 27.9	1,969 95.0 31.1	1,037 71.5 16.4	216	3.4
広野町	1,077	838	57	77.8	204 79.1 24.3	216 86.4 25.8	294 84.5 35.1	124 56.1 14.8	151	18.0
楢葉町	1,432	1,153	77	80.5	285 81.2 24.7	319 88.1 27.7	353 85.1 30.6	196 64.5 17.0	225	19.5
富岡町	2,962	2,302	237	77.7	594 77.4 25.8	638 86.2 27.7	720 80.3 31.3	350 62.7 15.2	631	27.4
川内村	357	280	22	78.4	72 80.0 25.7	92 92.9 32.9	70 78.7 25.0	46 58.2 16.4	53	18.9
大熊町	2,385	1,973	183	82.7	656 83.9 33.2	579 91.3 29.3	529 85.5 26.8	209 59.7 10.6	500	25.3
双葉町	1,207	949	113	78.6	289 78.3 30.5	246 82.0 25.9	277 82.2 29.2	137 68.2 14.4	424	44.7
葛尾村	233	183	3	78.5	43 76.8 23.5	55 88.7 30.1	57 85.1 31.1	28 58.3 15.3	15	8.2
小計	47,768	41,810	2,025	87.5	11,206 87.9 26.8	11,677 93.1 27.9	12,354 90.9 29.5	6,573 74.1 15.7	7,066	16.9

※1 上段には受診者数を、中段には各年齢階層の対象者に対する進捗率を、下段には受診者イの階層別割合を記載。

※2 受診者のうち県外住所の方の人数。

※3 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢は平成 23 年 3 月 11 日時点のもの。
- 対象者等については、重複の精査を行っているため、既出の報告者数と異なっている。
- 対象者のうち、在籍している学校で検査を受診した方などについては一部、学校等の所在市町村に含め集計していたが、震災時市町村に再集計した。



	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※1				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※2	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 ※3		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
福島市	53,555	47,309	1,238	88.3	13,372	13,565	13,670	6,702	3,553	7.5
					87.7	96.5	91.9	71.6		
					28.3	28.7	28.9	14.2		
二本松市	10,256	8,857	174	86.4	2,528	2,589	2,672	1,068	439	5.0
					90.8	97.8	90.7	56.8		
					28.5	29.2	30.2	12.1		
本宮市	6,112	5,234	110	85.6	1,534	1,554	1,506	640	228	4.4
					87.2	98.2	89.1	59.4		
					29.3	29.7	28.8	12.2		
大玉村	1,617	1,373	18	84.9	447	397	385	144	42	3.1
					92.0	99.5	89.5	47.7		
					32.6	28.9	28.0	10.5		
郡山市	64,383	54,063	2,217	84.0	16,317	16,148	15,492	6,106	3,795	7.0
					84.9	95.5	88.5	56.8		
					30.2	29.9	28.7	11.3		
桑折町	2,065	1,874	34	90.8	494	541	570	269	68	3.6
					93.9	98.9	95.8	67.8		
					26.4	28.9	30.4	14.4		
国見町	1,594	1,437	29	90.2	349	412	464	212	53	3.7
					91.6	98.1	95.9	68.6		
					24.3	28.7	32.3	14.8		
天栄村	1,061	878	13	82.8	285	281	229	83	31	3.5
					95.0	98.9	81.8	42.1		
					32.5	32.0	26.1	9.5		
白河市	12,161	10,811	296	88.9	3,083	3,193	3,242	1,293	599	5.5
					91.8	98.0	93.2	62.5		
					28.5	29.5	30.0	12.0		
西郷村	3,977	3,618	83	91.0	1,089	1,062	1,012	455	197	5.4
					95.3	98.2	94.1	67.1		
					30.1	29.4	28.0	12.6		
泉崎村	1,289	1,157	14	89.8	339	346	311	161	44	3.8
					96.0	97.5	92.8	65.4		
					29.3	29.9	26.9	13.9		
三春町	3,067	2,730	40	89.0	696	760	859	415	105	3.8
					92.8	97.9	92.3	68.0		
					25.5	27.8	31.5	15.2		
小計	161,137	139,341	4,266	86.5	40,533	40,848	40,412	17,548	9,154	6.6
					87.5	96.5	90.6	62.9		
					29.1	29.3	29.0	12.6		

平成25年度実施対象市町村

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※1				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※2	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 ※3		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
					13,825	15,450	13,864	4,779		
いわき市 ※4	62,289	47,918	1,617	76.9	80.2	95.5	78.1	43.0	2,163	4.5
					28.9	32.2	28.9	10.0		
					3.615	3,968	3,060	948		
須賀川市	15,308	11,591	253	75.7	83.2	96.9	71.9	36.3	332	2.9
					31.2	34.2	26.4	8.2		
					1,658	1,656	1,324	447		
相馬市	6,813	5,085	226	74.6	83.7	93.1	71.6	37.1	339	6.7
					32.6	32.6	26.0	8.8		
					611	684	507	150		
鏡石町	2,597	1,952	33	75.2	82.6	96.7	70.1	35.1	42	2.2
					31.3	35.0	26.0	7.7		
					341	377	300	92		
新地町	1,433	1,110	63	77.5	87.2	95.7	73.0	38.8	52	4.7
					30.7	34.0	27.0	8.3		
					226	273	248	54		
中島村	1,079	801	9	74.2	83.7	96.8	78.2	25.7	12	1.5
					28.2	34.1	31.0	6.7		
					869	828	625	140		
矢吹町	3,277	2,462	53	75.1	88.6	97.4	69.8	25.5	53	2.2
					35.3	33.6	25.4	5.7		
					659	684	589	154		
石川町	2,848	2,086	53	73.2	92.7	94.7	70.9	26.4	48	2.3
					31.6	32.8	28.2	7.4		
					268	233	226	49		
矢祭町	1,010	776	17	76.8	93.4	98.7	71.7	28.5	19	2.4
					34.5	30.0	29.1	6.3		
					316	371	297	86		
浅川町	1,340	1,070	25	79.9	92.9	97.9	79.8	34.5	27	2.5
					29.5	34.7	27.8	8.0		
					273	284	215	57		
平田村	1,208	829	13	68.6	83.0	95.3	62.9	23.8	10	1.2
					32.9	34.3	25.9	6.9		
					754	730	622	153		
棚倉町	2,988	2,259	41	75.6	87.0	98.1	70.5	30.9	50	2.2
					33.4	32.3	27.5	6.8		
					368	382	371	97		
塙町	1,662	1,218	26	73.3	88.7	97.7	69.9	29.8	26	2.1
					30.2	31.4	30.5	8.0		
					171	170	128	38		
鮫川村	694	507	14	73.1	96.1	98.8	68.8	24.1	16	3.2
					33.7	33.5	25.2	7.5		
					395	468	358	106		
小野町	1,936	1,327	34	68.5	79.6	95.5	63.0	27.7	29	2.2
					29.8	35.3	27.0	8.0		
					341	339	241	65		
玉川村	1,332	986	12	74.0	88.8	97.7	65.3	28.0	13	1.3
					34.6	34.4	24.4	6.6		
					263	239	233	57		
古殿町	1,040	792	23	76.2	91.6	98.8	74.0	29.1	23	2.9
					33.2	30.2	29.4	7.2		

※4 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

平成25年度実施対象市町村

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※1				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※2	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 ※3		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
檜枝岐村	107	61	3	57.0	15	27	19	0	3	4.9
					65.2	90.0	55.9	0.0		
					24.6	44.3	31.1	0.0		
南会津町	2,823	1,809	22	64.1	605	641	457	106	32	1.8
					84.9	94.0	54.3	18.1		
					33.4	35.4	25.3	5.9		
金山町	203	137	7	67.5	34	50	47	6	6	4.4
					85.0	96.2	65.3	15.4		
					24.8	36.5	34.3	4.4		
昭和村	128	101	0	78.9	37	38	25	1	4	4.0
					84.1	100.0	75.8	7.7		
					36.6	37.6	24.8	1.0		
三島町	192	129	1	67.2	29	54	37	9	0	0.0
					67.4	98.2	69.8	22.0		
					22.5	41.9	28.7	7.0		
下郷町	1,007	691	13	68.6	243	233	177	38	15	2.2
					91.7	92.5	60.4	19.3		
					35.2	33.7	25.6	5.5		
喜多方市	8,910	5,727	68	64.3	1,635	2,232	1,485	375	83	1.4
					71.3	95.6	57.6	22.0		
					28.5	39.0	25.9	6.5		
西会津町	1,019	638	4	62.6	201	238	172	27	6	0.9
					93.1	97.1	51.5	12.1		
					31.5	37.3	27.0	4.2		
只見町	710	494	4	69.6	161	169	147	17	4	0.8
					82.6	95.5	73.1	12.4		
					32.6	34.2	29.8	3.4		
猪苗代町	2,662	1,881	34	70.7	612	643	481	145	63	3.3
					86.9	97.6	62.6	27.3		
					32.5	34.2	25.6	7.7		
磐梯町	617	414	9	67.1	133	159	94	28	11	2.7
					73.9	97.5	56.6	25.9		
					32.1	38.4	22.7	6.8		
北塩原村	557	385	9	69.1	144	137	93	11	8	2.1
					90.6	97.9	59.6	10.8		
					37.4	35.6	24.2	2.9		
会津美里町	3,658	2,551	25	69.7	827	873	686	165	39	1.5
					90.3	96.0	62.5	22.4		
					32.4	34.2	26.9	6.5		
会津坂下町	3,081	2,080	29	67.5	613	752	576	139	33	1.6
					80.0	94.0	60.1	25.0		
					29.5	36.2	27.7	6.7		
柳津町	590	375	3	63.6	127	129	103	16	3	0.8
					80.4	90.8	58.9	13.9		
					33.9	34.4	27.5	4.3		
会津若松市	22,987	14,685	320	63.9	4,155	5,639	4,029	862	399	2.7
					66.4	94.5	61.2	20.6		
					28.3	38.4	27.4	5.9		
湯川村	676	508	7	75.1	166	177	128	37	8	1.6
					92.7	100.0	66.7	28.9		
					32.7	34.8	25.2	7.3		
小計	158,781	115,435	3,070	72.7	34,690	39,327	31,964	9,454	3,971	3.4
					80.0	95.6	70.3	32.8		
					30.1	34.1	27.7	8.2		
合計	367,686	296,586	9,361	80.7	86,429	91,852	84,730	33,575	20,191	6.8
					84.4	95.7	81.7	51.2		
					29.1	31.0	28.6	11.3		

## 資料3

## 都道府県別一次検査受診状況

平成26年10月31日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	4	332	福井県	1	22	広島県	1	37
青森県	1	162	山梨県	1	82	山口県	1	24
岩手県	3	186	長野県	2	132	徳島県	1	10
宮城県	2	1,519	岐阜県	1	43	香川県	1	29
秋田県	1	208	静岡県	2	110	愛媛県	1	23
山形県	3	454	愛知県	3	179	高知県	1	14
茨城県	4	439	三重県	1	38	福岡県	2	81
栃木県	5	448	滋賀県	1	20	佐賀県	1	7
群馬県	1	185	京都府	3	97	長崎県	2	25
埼玉県	1	249	大阪府	6	210	熊本県	1	25
千葉県	3	279	兵庫県	1	135	大分県	1	35
東京都	12	1,757	奈良県	1	25	宮崎県	1	35
神奈川県	4	745	和歌山県	1	13	鹿児島県	1	30
新潟県	1	614	鳥取県	1	15	沖縄県	1	117
富山県	1	34	島根県	1	13			
石川県	1	45	岡山県	3	79			
						合計	92	9,361

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。
- 福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県（2回）・山形県（3回）・神奈川県（2回）。

資料 4

市町村別一次検査結果

平成23年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村)

平成26年10月31日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア (%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
川 俣 町	2,221	2,221	1,520	693	8	0	8	17	0	681
		100.0	68.4	31.2	0.4	0.0	0.4	0.8	0.0	30.7
浪 江 町	3,249	3,249	2,119	1,104	26	0	26	42	0	1,088
		100.0	65.2	34.0	0.8	0.0	0.8	1.3	0.0	33.5
飯 館 村	943	943	693	244	6	0	6	15	0	233
		100.0	73.5	25.9	0.6	0.0	0.6	1.6	0.0	24.7
南 相 馬 市	10,789	10,789	6,789	3,948	52	0	52	87	0	3,905
		100.0	62.9	36.6	0.5	0.0	0.5	0.8	0.0	36.2
伊 達 市	10,605	10,605	6,748	3,807	50	0	48	31	1	3,808
		100.0	63.6	35.9	0.5	0.0	0.5	0.3	0.0	35.9
田 村 市	6,325	6,325	4,000	2,293	32	0	32	11	0	2,299
		100.0	63.2	36.3	0.5	0.0	0.5	0.2	0.0	36.3
広 野 町	838	838	521	312	5	0	5	3	0	313
		100.0	62.2	37.2	0.6	0.0	0.6	0.4	0.0	37.4
檜 葉 町	1,153	1,153	651	495	7	0	7	4	0	498
		100.0	56.5	42.9	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	43.2
富 岡 町	2,302	2,302	1,350	939	13	0	13	8	0	939
		100.0	58.6	40.8	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	40.8
川 内 村	280	280	156	120	4	0	4	1	0	120
		100.0	55.7	42.9	1.4	0.0	1.4	0.4	0.0	42.9
大 熊 町	1,973	1,973	1,140	819	14	0	14	7	0	816
		100.0	57.8	41.5	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	41.4
双 葉 町	949	949	570	376	3	0	3	3	0	375
		100.0	60.1	39.6	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	39.5
葛 尾 村	183	183	116	66	1	0	1	3	0	65
		100.0	63.4	36.1	0.5	0.0	0.5	1.6	0.0	35.5
小計	41,810	41,810	26,373	15,216	221	0	219	232	1	15,140
		100.0	63.1	36.4	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	36.2

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 対象者等については、重複の精査を行っているため、既出の報告者数と異なっている。
- 対象者のうち、在籍している学校で検査を受診した方などについては一部、学校等の所在市町村に含め集計していたが、震災時市町村に再集計した。

	受診者 (人)  ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		進捗状況 イ/ア (%)	A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
福島市	47,309	47,309	26,964	20,062	283	0	276	196	3	20,079
		100.0	57.0	42.4	0.6	0.0	0.6	0.4	0.0	42.4
二本松市	8,857	8,857	5,198	3,602	56	1	56	46	1	3,605
		100.0	58.7	40.7	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	40.7
本宮市	5,234	5,234	2,955	2,250	29	0	27	25	1	2,254
		100.0	56.5	43.0	0.6	0.0	0.5	0.5	0.0	43.1
大玉村	1,373	1,373	816	550	7	0	7	8	0	550
		100.0	59.4	40.1	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	40.1
郡山市	54,063	54,000	27,894	25,648	458	0	454	332	3	25,731
		99.9	51.7	47.5	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	47.7
桑折町	1,874	1,871	1,024	833	14	0	14	9	0	834
		99.8	54.7	44.5	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	44.6
国見町	1,437	1,436	763	658	15	0	14	9	1	662
		99.9	53.1	45.8	1.0	0.0	1.0	0.6	0.1	46.1
天栄村	878	878	528	343	7	0	7	4	0	348
		100.0	60.1	39.1	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	39.6
白河市	10,811	10,808	6,109	4,638	61	0	61	54	0	4,635
		100.0	56.5	42.9	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	42.9
西郷村	3,618	3,618	2,085	1,503	30	0	30	21	0	1,503
		100.0	57.6	41.5	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	41.5
泉崎村	1,157	1,156	523	628	5	0	5	11	0	624
		99.9	45.2	54.3	0.4	0.0	0.4	1.0	0.0	54.0
三春町	2,730	2,729	1,301	1,406	22	0	22	15	0	1,409
		100.0	47.7	51.5	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	51.6
小計	139,341	139,269	76,160	62,121	987	1	973	730	9	62,234
		99.9	54.7	44.6	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	44.7

	受診者 (人)  ア	結果確定数 (人) イ  進捗状況 イ/ア (%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
いわき市 ※1	47,918	47,820	21,059	26,332	429	0	428	278	1	26,440
		99.8	44.0	55.1	0.9	0.0	0.9	0.6	0.0	55.3
須賀川市	11,591	11,538	5,259	6,178	101	0	101	51	0	6,212
		99.5	45.6	53.5	0.9	0.0	0.9	0.4	0.0	53.8
相馬市	5,085	5,077	2,414	2,617	46	0	46	45	0	2,628
		99.8	47.5	51.5	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	51.8
鏡石町	1,952	1,947	919	1,019	9	0	9	8	0	1,020
		99.7	47.2	52.3	0.5	0.0	0.5	0.4	0.0	52.4
新地町	1,110	1,109	505	597	7	0	7	5	0	601
		99.9	45.5	53.8	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	54.2
中島村	801	801	377	422	2	0	2	8	0	420
		100.0	47.1	52.7	0.2	0.0	0.2	1.0	0.0	52.4
矢吹町	2,462	2,454	1,043	1,394	17	0	17	8	0	1,402
		99.7	42.5	56.8	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	57.1
石川町	2,086	2,082	953	1,118	11	0	11	15	0	1,118
		99.8	45.8	53.7	0.5	0.0	0.5	0.7	0.0	53.7
矢祭町	776	774	312	459	3	0	3	4	0	456
		99.7	40.3	59.3	0.4	0.0	0.4	0.5	0.0	58.9
浅川町	1,070	1,067	459	596	12	0	12	10	0	602
		99.7	43.0	55.9	1.1	0.0	1.1	0.9	0.0	56.4
平田村	829	826	371	446	9	0	9	2	0	452
		99.6	44.9	54.0	1.1	0.0	1.1	0.2	0.0	54.7
棚倉町	2,259	2,257	991	1,244	22	0	22	11	0	1,252
		99.9	43.9	55.1	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	55.5
塙町	1,218	1,211	490	713	8	0	8	9	0	716
		99.4	40.5	58.9	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	59.1
鮫川村	507	504	235	266	3	0	3	4	0	266
		99.4	46.6	52.8	0.6	0.0	0.6	0.8	0.0	52.8
小野町	1,327	1,320	513	793	14	0	14	13	0	795
		99.5	38.9	60.1	1.1	0.0	1.1	1.0	0.0	60.2
玉川村	986	984	438	536	10	0	10	6	0	540
		99.8	44.5	54.5	1.0	0.0	1.0	0.6	0.0	54.9
古殿町	792	791	383	402	6	0	6	5	0	406
		99.9	48.4	50.8	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	51.3

※1 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア (%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
檜 枝 岐 村	61	61	25	36	0	0	0	3	0	34
		100.0	41.0	59.0	0.0	0.0	0.0	4.9	0.0	55.7
南 会 津 町	1,809	1,805	738	1,051	16	0	16	13	0	1,053
		99.8	40.9	58.2	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	58.3
金 山 町	137	136	64	72	0	0	0	1	0	72
		99.3	47.1	52.9	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	52.9
昭 和 村	101	101	56	45	0	0	0	0	0	45
		100.0	55.4	44.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.6
三 島 町	129	129	38	90	1	0	1	0	0	91
		100.0	29.5	69.8	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	70.5
下 郷 町	691	690	318	362	10	0	10	4	0	365
		99.9	46.1	52.5	1.4	0.0	1.4	0.6	0.0	52.9
喜 多 方 市	5,727	5,717	2,270	3,401	46	0	46	41	0	3,408
		99.8	39.7	59.5	0.8	0.0	0.8	0.7	0.0	59.6
西 会 津 町	638	638	243	390	5	0	5	5	0	392
		100.0	38.1	61.1	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0	61.4
只 見 町	494	492	202	283	7	0	7	3	0	285
		99.6	41.1	57.5	1.4	0.0	1.4	0.6	0.0	57.9
猪 苗 代 町	1,881	1,877	780	1,084	13	0	13	13	0	1,085
		99.8	41.6	57.8	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	57.8
磐 梯 町	414	413	168	241	4	0	4	2	0	243
		99.8	40.7	58.4	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	58.8
北 塩 原 村	385	383	160	222	1	0	1	3	0	222
		99.5	41.8	58.0	0.3	0.0	0.3	0.8	0.0	58.0
会 津 美 里 町	2,551	2,548	1,060	1,462	26	0	26	17	0	1,474
		99.9	41.6	57.4	1.0	0.0	1.0	0.7	0.0	57.8
会 津 坂 下 町	2,080	2,079	842	1,212	25	0	25	9	0	1,222
		100.0	40.5	58.3	1.2	0.0	1.2	0.4	0.0	58.8
柳 津 町	375	375	177	196	2	0	2	0	0	198
		100.0	47.2	52.3	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	52.8
会 津 若 松 市	14,685	14,661	6,052	8,449	160	0	159	114	1	8,498
		99.8	41.3	57.6	1.1	0.0	1.1	0.8	0.0	58.0
湯 川 村	508	507	186	314	7	0	7	2	0	317
		99.8	36.7	61.9	1.4	0.0	1.4	0.4	0.0	62.5
小 計	115,435	115,174	50,100	64,042	1,032	0	1,030	712	2	64,330
		99.8	43.5	55.6	0.9	0.0	0.9	0.6	0.0	55.9
合 計	296,586	296,253	152,633	141,379	2,240	1	2,222	1,674	12	141,704
		99.9	51.5	47.7	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	47.8



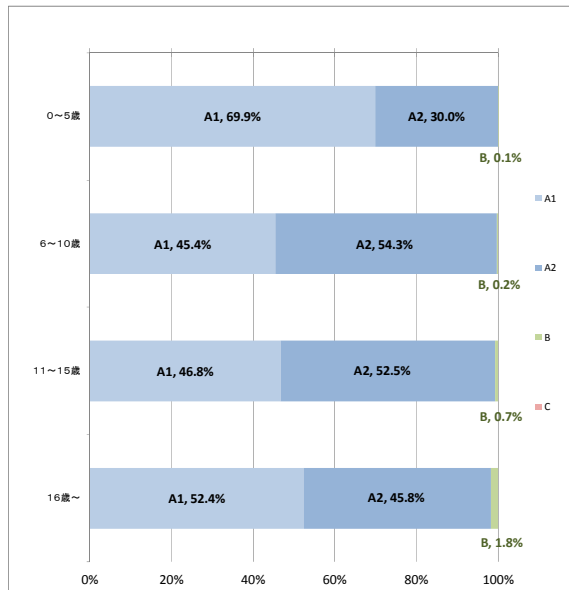
資料 5

1 検査結果確定者の年齢及び性別

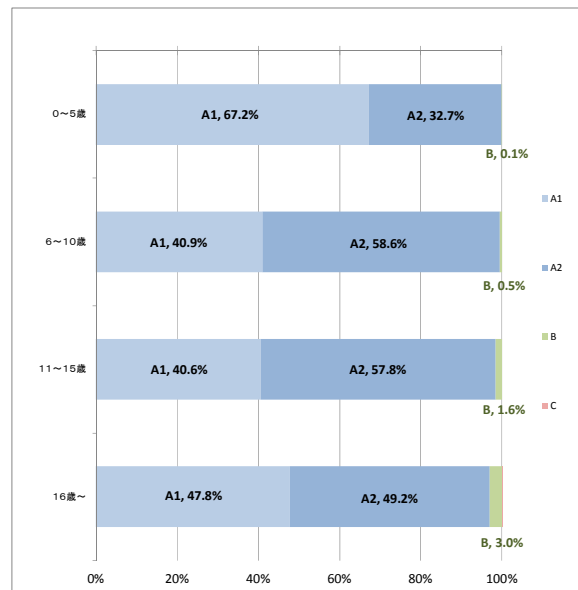
(単位 人)  
平成26年10月31日現在

判定・性別 年齢区分	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
0～5歳	30,969	28,259	59,228	13,278	13,733	27,011	41	57	98	0	0	0	44,288	42,049	86,337
6～10歳	21,413	18,296	39,709	25,589	26,180	51,769	116	236	352	0	0	0	47,118	44,712	91,830
11～15歳	19,908	17,075	36,983	22,354	24,301	46,655	316	654	970	0	0	0	42,578	42,030	84,608
16歳～18歳	8,160	8,553	16,713	7,141	8,803	15,944	279	541	820	0	1	1	15,580	17,898	33,478
合計	80,450	72,183	152,633	68,362	73,017	141,379	752	1,488	2,240	0	1	1	149,564	146,689	296,253

年齢階層別判定区分の分布【男性】



年齢階層別判定区分の分布【女性】

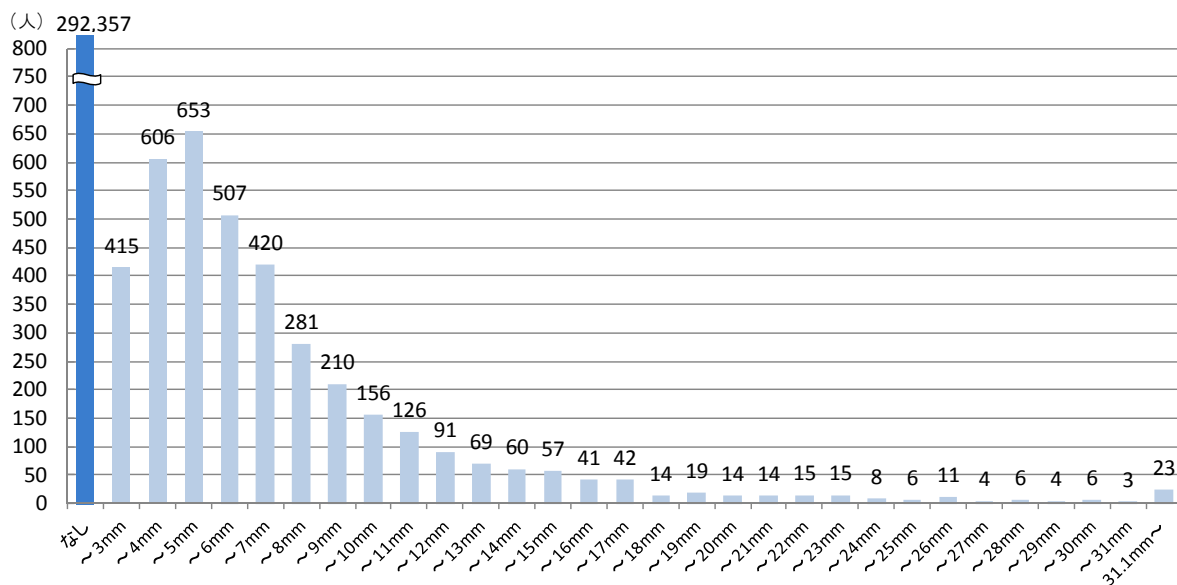
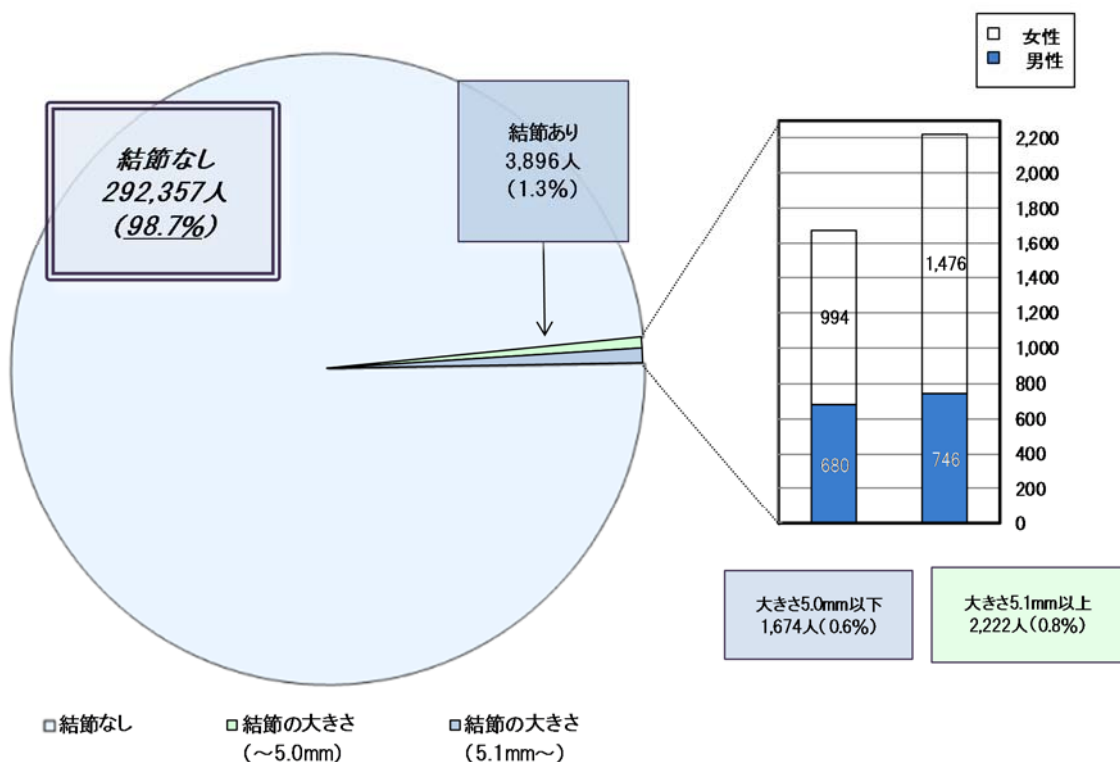


- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢は平成 23 年 3 月 11 日時点のもの。

## 2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)  
平成26年10月31日現在

結節の有無・大きさ	全体	判定区分		割合
		男性	女性	
なし	292,357	148,138	144,219	A1
～3.0mm	415	187	228	A2
3.1～5.0mm	1,259	493	766	
5.1～10.0mm	1,574	561	1,013	B
10.1～15.0mm	403	113	290	
15.1～20.0mm	130	39	91	
20.1～25.0mm	58	17	41	
25.1mm～	57	16	41	
計	296,253	149,564	146,689	

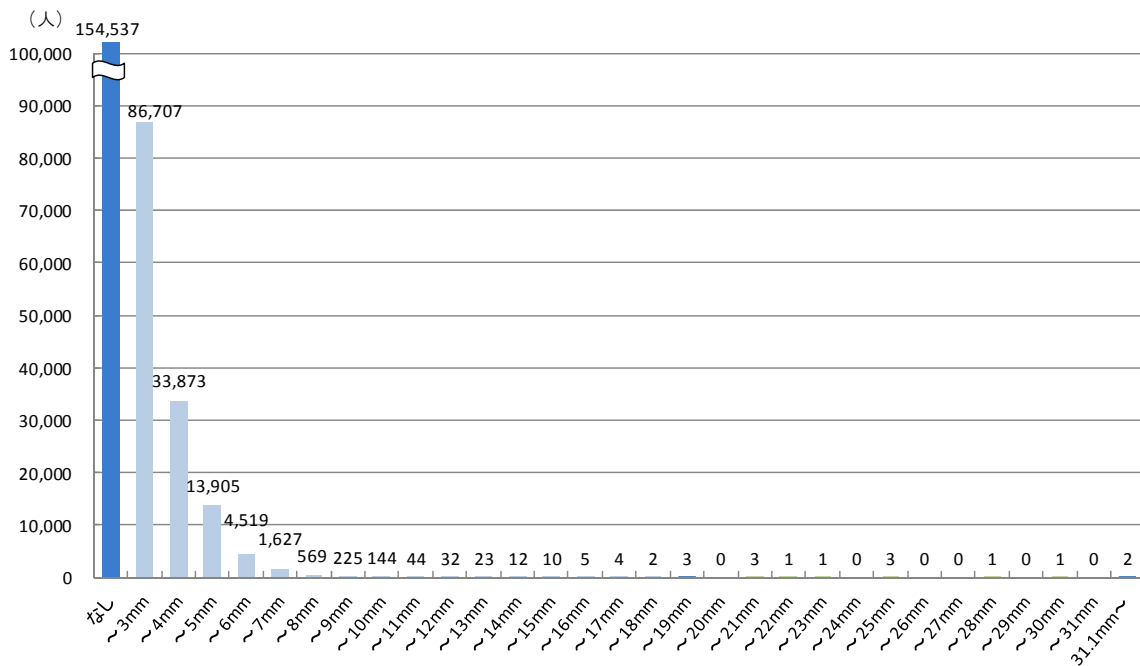
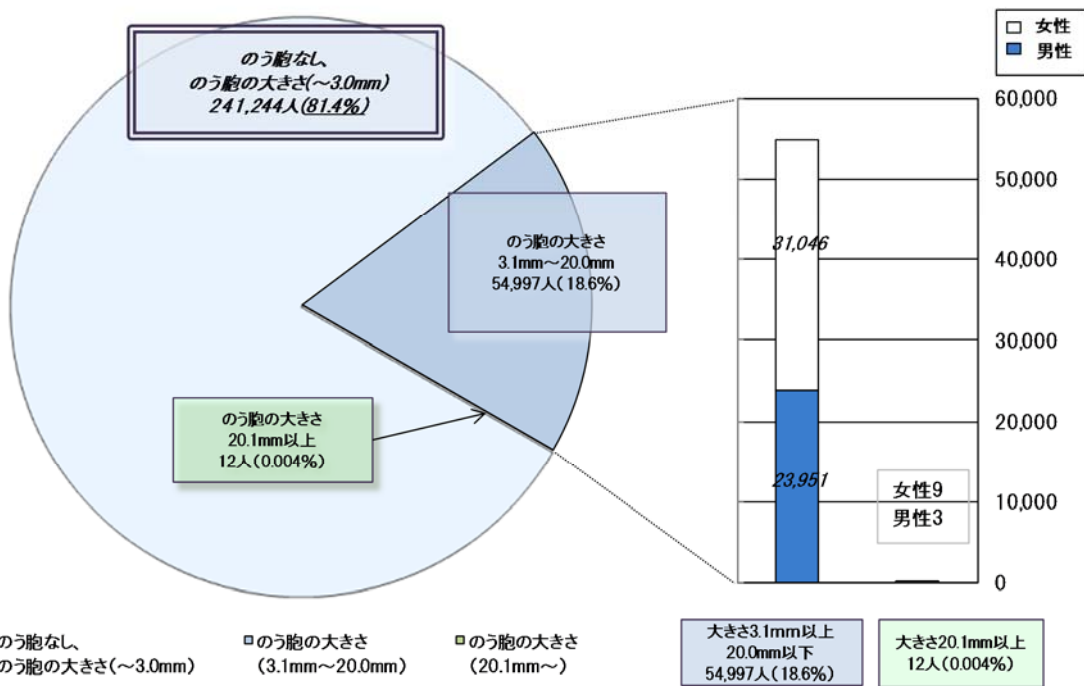


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

平成26年10月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	81,182	73,355		A1	81.4%
～3.0mm	44,428	42,279		A2	
3.1～5.0mm	21,396	26,382			
5.1～10.0mm	2,513	4,571			
10.1～15.0mm	41	80			
15.1～20.0mm	1	13			0.004%
20.1～25.0mm	8	7		B	
25.1mm～	2	2			
計	149,564	146,689			



資料 6

市町村別二次検査実施状況

甲状腺検査(二次検査)実施状況 平成26年10月31日現在

市町村名	一次検査 受診者数 (人) ア	二次検査 対象者数 (人) イ 率 イ/ア%	計 ウ 受診率 ウ/イ%	二次検査受診者数(人)				結果確定数(人)				
				ウのうち 0-5歳 エ 率 エ/ウ%	ウのうち 6-10歳 オ 率 オ/ウ%	ウのうち 11-15歳 カ 率 カ/ウ%	ウのうち 16-18歳 キ 率 キ/ウ%	計 ク※1 率 ク/ウ%	次回検査		通常診療等	
									A1 ケ※2 率 ケ/ク%	A2 コ※2 率 コ/ク%	サ※3 率 サ/ク%	シ 率 シ/サ%
平成23年度実施対象市町村												
川俣町	2,221	8	8	0	1	3	4	7	1	0	6	5
		0.4	100.0	0.0	12.5	37.5	50.0	87.5	14.3	0.0	85.7	83.3
浪江町	3,249	26	23	1	3	7	12	23	1	4	18	12
		0.8	88.5	4.3	13.0	30.4	52.2	100.0	4.3	17.4	78.3	66.7
飯館村	943	6	6	0	2	1	3	6	0	3	3	3
		0.6	100.0	0.0	33.3	16.7	50.0	100.0	0.0	50.0	50.0	100.0
南相馬市	10,789	52	48	6	5	16	21	48	4	11	33	19
		0.5	92.3	12.5	10.4	33.3	43.8	100.0	8.3	22.9	68.8	57.6
伊達市	10,605	50	45	0	3	16	26	45	4	8	33	23
		0.5	90.0	0.0	6.7	35.6	57.8	100.0	8.9	17.8	73.3	69.7
田村市	6,325	32	26	1	3	12	10	26	0	5	21	14
		0.5	81.3	3.8	11.5	46.2	38.5	100.0	0.0	19.2	80.8	66.7
広野町	838	5	4	0	1	1	2	4	1	2	1	0
		0.6	80.0	0.0	25.0	25.0	50.0	100.0	25.0	50.0	25.0	0.0
楢葉町	1,153	7	6	1	0	1	4	6	0	2	4	2
		0.6	85.7	16.7	0.0	16.7	66.7	100.0	0.0	33.3	66.7	50.0
富岡町	2,302	13	12	0	1	5	6	12	0	2	10	7
		0.6	92.3	0.0	8.3	41.7	50.0	100.0	0.0	16.7	83.3	70.0
川内村	280	4	4	0	1	0	3	4	0	1	3	2
		1.4	100.0	0.0	25.0	0.0	75.0	100.0	0.0	25.0	75.0	66.7
大熊町	1,973	14	13	1	1	6	5	13	1	5	7	2
		0.7	92.9	7.7	7.7	46.2	38.5	100.0	7.7	38.5	53.8	28.6
双葉町	949	3	2	0	0	1	1	2	0	0	2	2
		0.3	66.7	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
葛尾村	183	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
		0.5	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
小計	41,810	221	198	10	22	69	97	197	12	44	141	91
		0.5	89.6	5.1	11.1	34.8	49.0	99.5	6.1	22.3	71.6	64.5
平成24年度県内実施対象市町村												
福島市	47,309	283	271	6	28	106	131	264	12	68	184	93
		0.6	95.8	2.2	10.3	39.1	48.3	97.4	4.5	25.8	69.7	50.5
二本松市	8,857	57	54	0	5	27	22	52	2	7	43	24
		0.6	94.7	0.0	9.3	50.0	40.7	96.3	3.8	13.5	82.7	55.8
本宮市	5,234	29	29	1	4	14	10	28	0	9	19	7
		0.6	100.0	3.4	13.8	48.3	34.5	96.6	0.0	32.1	67.9	36.8
大玉村	1,373	7	7	0	0	4	3	7	0	1	6	4
		0.5	100.0	0.0	0.0	57.1	42.9	100.0	0.0	14.3	85.7	66.7
郡山市	54,063	458	413	20	65	172	156	399	24	127	248	99
		0.8	90.2	4.8	15.7	41.6	37.8	96.6	6.0	31.8	62.2	39.9
桑折町	1,874	14	13	1	2	3	7	13	0	2	11	3
		0.7	92.9	7.7	15.4	23.1	53.8	100.0	0.0	15.4	84.6	27.3
国見町	1,437	15	13	2	2	2	7	13	1	2	10	4
		1.0	86.7	15.4	15.4	15.4	53.8	100.0	7.7	15.4	76.9	40.0
天栄村	878	7	6	1	2	1	2	6	1	2	3	0
		0.8	85.7	16.7	33.3	16.7	33.3	100.0	16.7	33.3	50.0	0.0
白河市	10,811	61	59	2	10	27	20	58	6	13	39	15
		0.6	96.7	3.4	16.9	45.8	33.9	98.3	10.3	22.4	67.2	38.5
西郷村	3,618	30	26	2	6	9	9	26	2	8	16	5
		0.8	86.7	7.7	23.1	34.6	34.6	100.0	7.7	30.8	61.5	31.3
泉崎村	1,157	5	5	0	2	0	3	5	1	2	2	1
		0.4	100.0	0.0	40.0	0.0	60.0	100.0	20.0	40.0	40.0	50.0
三春町	2,730	22	21	0	1	11	9	21	4	4	13	6
		0.8	95.5	0.0	4.8	52.4	42.9	100.0	19.0	19.0	61.9	46.2
小計	139,341	988	917	35	127	376	379	892	53	245	594	261
		0.7	92.8	3.8	13.8	41.0	41.3	97.3	5.9	27.5	66.6	43.9

※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

※2 ケ及びコは平成26年4月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※3 サは通常の保険診療枠として概ね6か月後または1年後に再診する受診対象者。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 年齢は平成23年3月11日時点のもの。
- 対象者のうち、在籍している学校で検査を受診した方などについては一部、学校等の所在市町村に含め集計していたが、震災時市町村に再集計した。

市町村名	一次検査 受診者数 (人) ア	二次検査 対象者数 (人) イ 率 イ/ア%	計 ウ 受診率 ウ/イ%	二次検査受診者数(人)				計 ク※1 率 ク/ウ%	結果確定数(人)			
				ウのうち 0-5歳 エ 率 エ/ウ%	ウのうち 6-10歳 オ 率 オ/ウ%	ウのうち 11-15歳 カ 率 カ/ウ%	ウのうち 16-18歳 キ 率 キ/ウ%		次回検査		通常診療等	
									A1 ケ※2 率 ケ/ク%	A2 コ※2 率 コ/ク%	サ※3 率 サ/ク%	シ 率 シ/サ%

平成25年度県内実施対象市町村

いわき市※4	47,918	429 0.9	394 91.8	21 5.3	59 15.0	193 49.0	121 30.7	380 96.4	20 5.3	121 31.8	239 62.9	83 34.7
須賀川市	11,591	101 0.9	96 95.0	6 6.3	16 16.7	52 54.2	22 22.9	95 99.0	7 7.4	32 33.7	56 58.9	12 21.4
相馬市	5,085	46 0.9	42 91.3	3 7.1	9 21.4	19 45.2	11 26.2	41 97.6	3 7.3	16 39.0	22 53.7	6 27.3
鏡石町	1,952	9 0.5	8 88.9	0 0.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	8 100.0	0 0.0	1 12.5	7 87.5	1 14.3
新地町	1,110	7 0.6	7 100.0	0 0.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3	6 85.7	0 0.0	0 0.0	6 100.0	3 50.0
中島村	801	2 0.2	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0
矢吹町	2,462	17 0.7	13 76.5	0 0.0	2 15.4	6 46.2	5 38.5	12 92.3	0 0.0	3 25.0	9 75.0	1 11.1
石川町	2,086	11 0.5	10 90.9	0 0.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	10 100.0	0 0.0	1 10.0	9 90.0	5 55.6
矢祭町	776	3 0.4	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
浅川町	1,070	12 1.1	10 83.3	1 10.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0	10 100.0	0 0.0	2 20.0	8 80.0	2 25.0
平田村	829	9 1.1	9 100.0	0 0.0	4 44.4	3 33.3	2 22.2	8 88.9	1 12.5	1 12.5	6 75.0	1 16.7
棚倉町	2,259	22 1.0	22 100.0	2 9.1	5 22.7	9 40.9	6 27.3	19 86.4	2 10.5	2 10.5	15 78.9	5 33.3
塙町	1,218	8 0.7	7 87.5	0 0.0	1 14.3	3 42.9	3 42.9	4 57.1	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
鮫川村	507	3 0.6	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
小野町	1,327	14 1.1	13 92.9	1 7.7	2 15.4	6 46.2	4 30.8	13 100.0	1 7.7	4 30.8	8 61.5	0 0.0
玉川村	986	10 1.0	8 80.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	3 37.5	8 100.0	0 0.0	2 25.0	6 75.0	1 16.7
古殿町	792	6 0.8	6 100.0	0 0.0	1 16.7	4 66.7	1 16.7	6 100.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	1 25.0
檜枝岐村	61	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
南会津町	1,809	16 0.9	15 93.8	0 0.0	7 46.7	7 46.7	1 6.7	13 86.7	1 7.7	3 23.1	9 69.2	2 22.2
金山町	137	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
昭和村	101	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
三島町	129	1 0.8	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
下郷町	691	10 1.4	9 90.0	0 0.0	1 11.1	5 55.6	3 33.3	8 88.9	0 0.0	3 37.5	5 62.5	2 40.0
喜多方市	5,727	46 0.8	40 87.0	1 2.5	11 27.5	17 42.5	11 27.5	40 100.0	2 5.0	11 27.5	27 67.5	11 40.7
西会津町	638	5 0.8	4 80.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
只見町	494	7 1.4	6 85.7	0 0.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	1 25.0
猪苗代町	1,881	13 0.7	12 92.3	1 8.3	1 8.3	7 58.3	3 25.0	12 100.0	2 16.7	3 25.0	7 58.3	1 14.3
磐梯町	414	4 1.0	3 75.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0
北塩原村	385	1 0.3	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
会津美里町	2,551	26 1.0	23 88.5	0 0.0	4 17.4	12 52.2	7 30.4	21 91.3	2 9.5	9 42.9	10 47.6	3 30.0
会津坂下町	2,080	25 1.2	23 92.0	3 13.0	4 17.4	9 39.1	7 30.4	23 100.0	0 0.0	4 17.4	19 82.6	4 21.1
柳津町	375	2 0.5	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
会津若松市	14,685	160 1.1	140 87.5	6 4.3	31 22.1	76 54.3	27 19.3	132 94.3	8 6.1	43 32.6	81 61.4	20 24.7
湯川村	508	7 1.4	7 100.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	3 42.9	7 100.0	1 14.3	0 0.0	6 85.7	1 16.7
小計	115,435	1,032 0.9	936 90.7	48 5.1	179 19.1	457 48.8	252 26.9	896 95.7	51 5.7	268 29.9	577 64.4	167 28.9

平成23～25年度実施対象市町村合計

合計	296,586	2,241 0.8	2,051 91.5	93 4.5	328 16.0	902 44.0	728 35.5	1,985 96.8	116 5.8	557 28.1	1,312 66.1	519 39.6
----	---------	--------------	---------------	-----------	-------------	-------------	-------------	---------------	------------	-------------	---------------	-------------

※4 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

## 県民健康調査「甲状腺検査（本格検査）」実施状況

## I 調査概要

## 1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための1回目の検査（先行検査）に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための検査（本格検査）を実施する。

## 2. 対象者

先行検査における対象者（平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民）に加え、本格検査では平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施する。

## 3. 実施期間

平成26年4月2日から検査を開始し、平成26年度及び平成27年度の2か年で検査を実施する。

その後は、対象者が20歳までは2年ごと、それ以降は5年ごとに検査を実施し、長期にわたり検査を実施する。

## 4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成26年10月31日現在、協定を締結した10検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成26年10月31日現在、全都道府県計92の検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成26年10月31日現在、25か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

## 5. 検査方法

## (1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施する。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定する。

(i) A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成28年度以降）の検査まで経過観察としている。

(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。

(A2) 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

(ii) B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると

判断した方については、B判定としている。

(iii) C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

### (2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。

### (3) 検査の流れ

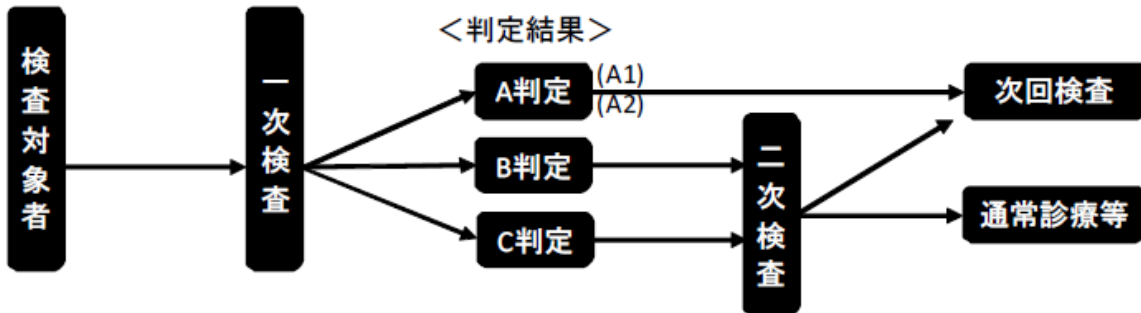


図 1. 検査の流れ

## 6. 実施対象年度別市町村

平成 26 年度及び平成 27 年度の各実施対象市町村は次のとおり。

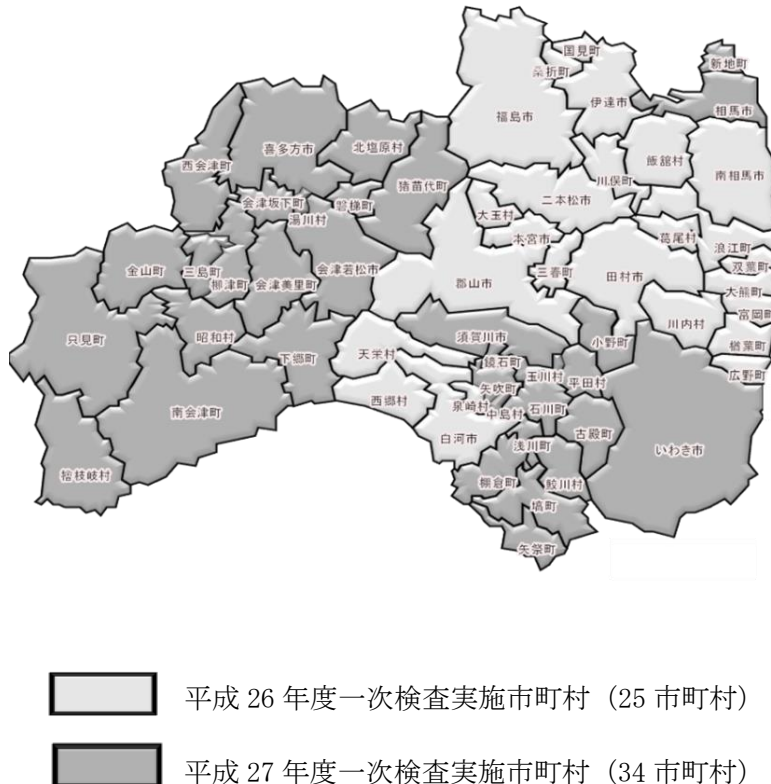


図 2. 実施対象年度別市町村

## II 調査結果概要（平成26年10月31日現在）

### 1. 一次検査及び二次検査結果

#### （1）一次検査

平成26年4月2日から検査を開始し、今年度は25市町村の約220,000人を対象として、10月31日現在82,101人（37.9%）の検査を実施している。※<sup>1,2</sup>

そのうち、60,505人（73.7%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。※<sup>3</sup>

検査結果はA判定（表1のA1及びA2判定）の方が60,048人（99.2%）、B判定の方が457人（0.8%）、C判定の方は0人であった。

また、今年度は対象者への受診勧奨を図るため、大学生を対象とした大学での検査や、平日に都合のつかない方のために休日検査を試行的に実施している。

なお、受診者やその保護者の方から、検査を実施した結果について医師からの説明を受けたいという要望が多かったことから、当日の検査内容についての説明も試行的に実施している。

表1. 一次検査進捗状況

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成26年度 実施対象市町村計	216,189	81,621 (37.8)	5,057	60,110 (73.6)	25,418 (42.3)	34,237 (57.0)	455 (0.8)	0 (0.0)
平成27年度 実施対象市町村計	480	480 (100.0)	4	395 (82.3)	145 (36.7)	248 (62.8)	2 (0.5)	0 (0.0)
合計	216,669	82,101 (37.9)	5,061	60,505 (73.7)	25,563 (42.2)	34,485 (57.0)	457 (0.8)	0 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成26年10月31日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成26年度 実施対象市町村計	60,110	453 (0.8)	358 (0.6)	1 (0.0)	34,388 (57.2)
平成27年度 実施対象市町村計	395	2 (0.5)	2 (0.5)	0 (0.0)	247 (62.5)
合計	60,505	455 (0.8)	360 (0.6)	1 (0.0)	34,635 (57.2)

※<sup>1</sup> 市町村別受診状況は、資料1のとおり。

※<sup>2</sup> 本県以外の都道府県別受診状況は、資料2のとおり。

※<sup>3</sup> 市町村別結果状況は、資料3のとおり。

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。



## (2) 先行検査結果との比較

本格検査でA判定(A1及びA2判定)と判断された60,048人のうち、先行検査でA判定(A1及びA2判定)だった方が56,204人(93.6%)となっている。また、本格検査でB判定と判断された457人のうち先行検査でA判定(A1及びA2判定)だった方が333人(72.9%)となっている。

表3.先行検査から本格検査への結果推移

平成26年10月31日現在

		本格検査 結果確定数 注1 ア	先行検査結果内訳 注2					
			A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)	受診なし カ (カ/ア)	
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)				
本格 検査 結果	A							
		A1	25,563 (100.0)	21,142 (82.7)	1,899 (7.4)	19 (0.1)	0 (0.0)	2,503 (9.8)
		A2	34,485 (100.0)	12,840 (37.2)	20,323 (58.9)	65 (0.2)	0 (0.0)	1,257 (3.6)
		B	457 (100.0)	127 (27.8)	206 (45.1)	108 (23.6)	0 (0.0)	16 (3.5)
		C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	合計	60,505 (100.0)	34,109 (56.4)	22,428 (37.1)	192 (0.3)	0 (0.0)	3,776 (6.2)	

注1 上段は本格検査結果確定数(人)、下段は割合(%)

注2 上段は本格検査結果確定者に対する先行検査結果数(人)、下段は本格検査結果に占める割合(%)

## (3) 二次検査

平成26年6月からは本格検査対象者についても二次検査を実施しており、対象者457人のうち248人(54.3%)が受診し、そのうち155人(62.5%)が二次検査を終了している。

※<sup>4</sup>

その155人のうち、62人(40.0%)は一次検査基準でA1、A2範囲内であることが確認され、次回検査となった。

一方、93人(60.0%)は、概ね6か月後または1年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケアサポートに努め、「WEB相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応も行っている。

また、保険診療移行後についても同様の対応を継続している。

なお、本格検査開始以降、平成26年10月31日現在で、184人のサポートをしており、性別は男性64人、女性120人であった。この方々にのべ251回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時が最も多く174回(69.3%)、2回目以降受診時69回(27.5%) (うち穿刺吸引細胞診時9回(3.6%)、インフォームド・コンセント時3回(1.2%)、保険診療移行後のフォロー(術前術後含む)5回(2.0%)であった。

表4. 二次検査進捗状況

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) イ (イ/ア) 受診率 (%)	確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成26年度 実施対象市町村計	455	246 (54.1)	155 ( 63.0)	9 ( 5.8)	53 (34.2)	93 (60.0)	11 ( 11.8)
平成27年度 実施対象市町村計	2	2 (100.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 ( 0.0)
合計	457	248 (54.3)	155 ( 62.5)	9 ( 5.8)	53 (34.2)	93 (60.0)	11 ( 11.8)

※<sup>4</sup> 市町村別実施状況は資料4のとおり。

- 早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施。
- 次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)。
- 通常診療等は概ね 6 か月後または 1 年後に経過観察(保険診療)する方及び A2 基準値を超える等の方。

## 2. 穿刺吸引細胞診等結果概要

### (1) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、4人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

4人の性別は男性3人、女性1人であった。また、二次検査時点での年齢は10歳から20歳(平均年齢は15.5±4.8歳)、腫瘍の大きさは7.0mmから17.3mm(平均腫瘍径は12.0±4.4mm)であった。また、穿刺吸引細胞診の結果、「悪性ないし悪性疑い」とならなかった方は、概ね6か月後または1年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

なお、4人の先行検査の結果は、A判定が4人(A1が2人、A2が2人)であった。

表5. 平成26年度実施対象市町村細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の( )内は範囲を示す)

平成26年度実施対象市町村	
・悪性ないし悪性疑い	4人(手術実施0人)
・男性：女性	3人：1人
・平均年齢	15.5±4.8歳(10-20歳)、震災当時12.0±5.0歳(6-17歳)
・平均腫瘍径	12.0±4.4mm(7.0-17.3mm)

### (2) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった4人の年齢、性分布

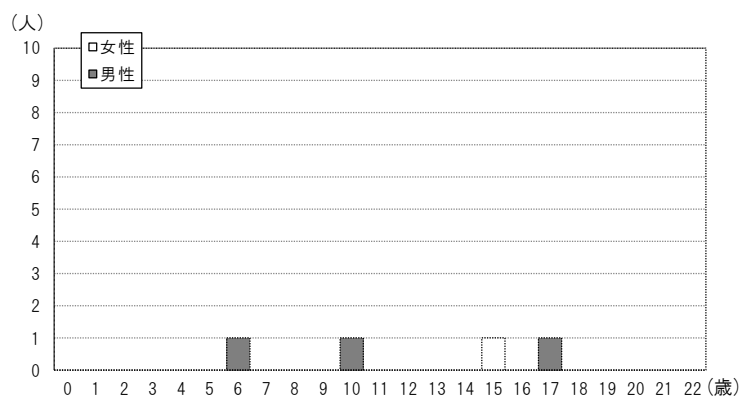


図3. 平成23年3月11日時点の年齢による分布

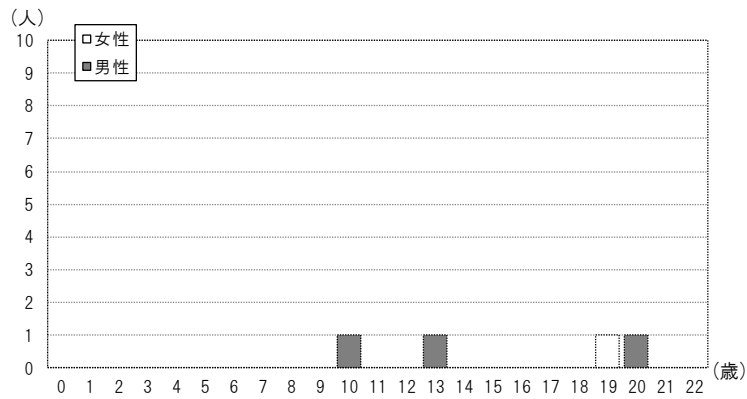


図4. 二次検査時点の年齢による分布

(3) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い4人の基本調査結果

4人のうち基本調査問診票を提出した方は3人(75.0%)で、結果が通知された方は3人であった。

このうち1mSv未満の方は1人で、最大実効線量は2.1mSvであった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し、提出していただくよう働きかけていく。

表6. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人) 平成26年10月31日現在

実効線量(mSv)	男女別	震災時年齢(歳)				合計
		0~5	6~10	11~15	16~18	
~0.5未満	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
~1.0未満	男性	0	1	0	0	1
	女性	0	0	0	0	0
~1.5未満	男性	0	0	0	1	1
	女性	0	0	0	0	0
~2.0未満	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
~2.5未満	男性	0	1	0	0	1
	女性	0	0	0	0	0
合計	男性	0	2	0	1	3
	女性	0	0	0	0	0

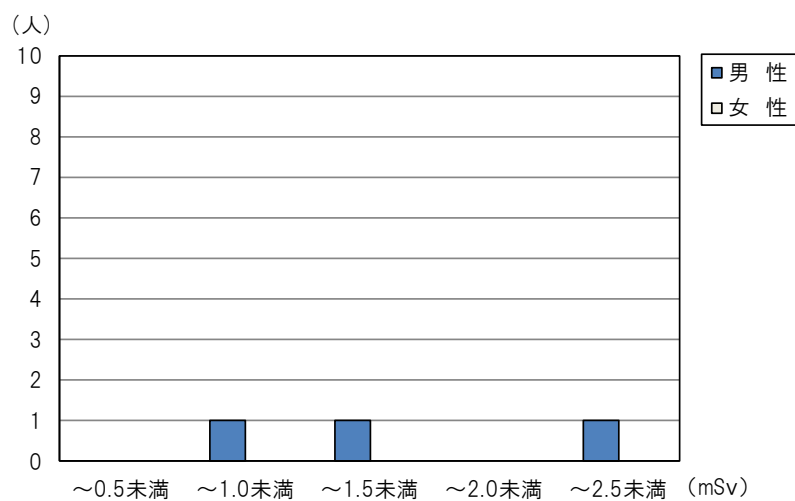


図5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳

(4) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 26 年 10 月 31 日現在)

表7. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 ( $\mu$ IU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注9	0.340~3.880	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い4人	1.3 ± 0.1 (0.0%)	3.8 ± 0.6 (0.0%)	2.4 ± 1.2 (0.0%)	62.2 ± 64.6 (50.0%)	— (0.0%)	— (25.0%)
その他150人	1.2 ± 0.1 (6.7%)	3.7 ± 0.5 (4.7%)	1.5 ± 1.0 (9.3%)	20.3 ± 41.4 (9.3%)	— (12.7%)	— (10.0%)

表8. 尿中ヨウ素データ

( $\mu$ g/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い4人	61	76.5	139.5	556.5	690
その他150人	38	119	178	372	3,550

注3 FT4・・・ヨードの数が4つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患：バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患：橋本病) になることが多い。

注4 FT3・・・ヨードの数が3つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患：バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患：橋本病) になることが多い。

注5 TSH・・・脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。

注6 Tg(サイログロブリン)・・・甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。甲状腺が破壊されたり、腫瘍がTgを産生していたりする場合に高値になることが多い。

注7 TgAb・・・サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。

注8 TPOAb・・・ペルオキシダーゼという酵素に対しての自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。

注9 基準値は年齢ごとに異なる。

(5) 市町村別二次検査結果（平成26年10月31日現在）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成26年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の13市町村及び県北地方など12市町村）が0.00%、平成27年度実施対象市町村（いわき市、県南地方、会津地方などの34市町村）で0.00%となっている。

表9. 実施対象年度別市町村結果

平成26年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	1,664	19	1.1	14	0	0.00
浪江町	1,829	17	0.9	10	0	0.00
飯舘村	682	10	1.5	6	0	0.00
南相馬市	7,375	55	0.7	37	0	0.00
伊達市	8,592	65	0.8	50	1	0.01
田村市	4,031	33	0.8	21	1	0.02
広野町	485	7	1.4	6	0	0.00
楢葉町	703	4	0.6	3	0	0.00
富岡町	1,184	13	1.1	8	0	0.00
川内村	146	0	0.0	0	0	0.00
大熊町	1,224	6	0.5	5	1	0.08
双葉町	433	2	0.5	0	0	0.00
葛尾村	90	1	1.1	1	0	0.00
福島市	39,568	214	0.5	81	1	0.00
二本松市	7,196	5	0.1	2	0	0.00
本宮市	4,028	0	0.0	0	0	0.00
大玉村	1,131	0	0.0	0	0	0.00
郡山市	509	0	0.0	0	0	0.00
桑折町	332	0	0.0	0	0	0.00
国見町	274	1	0.4	0	0	0.00
天栄村	7	0	0.0	0	0	0.00
白河市	24	0	0.0	0	0	0.00
西郷村	11	0	0.0	0	0	0.00
泉崎村	1	0	0.0	0	0	0.00
三春町	102	3	2.9	2	0	0.00
小計	81,621	455	0.6	246	4	0.00

平成27年度実施対象市町村

小計	480	2	0.4	2	0	0.00
----	-----	---	-----	---	---	------

合計	82,101	457	0.6	248	4	0.00
----	--------	-----	-----	-----	---	------

資料 1

市町村別一次検査実施状況

平成26年10月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※3	受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※1				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※2	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					2~7歳	8~12歳	13歳~17歳	18歳~22歳		
平成26年度実施対象市町村										
川俣町	2,461	1,664	33	67.6	392 23.6	569 34.2	582 35.0	121 7.3	44	2.6
浪江町	3,771	1,829	522	48.5	489 26.7	539 29.5	567 31.0	234 12.8	582	31.8
飯舘村	1,123	682	26	60.7	163 23.9	257 37.7	227 33.3	35 5.1	29	4.3
南相馬市	12,981	7,375	1,390	56.8	1,902 25.8	2,578 35.0	2,276 30.9	619 8.4	1,657	22.5
伊達市	11,737	8,592	247	73.2	2,132 24.8	2,706 31.5	2,918 34.0	836 9.7	233	2.7
田村市	7,321	4,031	109	55.1	1,015 25.2	1,582 39.2	1,188 29.5	246 6.1	102	2.5
広野町	1,108	485	87	43.8	139 28.7	156 32.2	135 27.8	55 11.3	83	17.1
楢葉町	1,488	703	107	47.2	196 27.9	215 30.6	213 30.3	79 11.2	114	16.2
富岡町	3,101	1,184	310	38.2	330 27.9	330 27.9	347 29.3	177 14.9	350	29.6
川内村	360	146	14	40.6	41 28.1	57 39.0	37 25.3	11 7.5	16	11.0
大熊町	2,498	1,224	304	49.0	411 33.6	386 31.5	313 25.6	114 9.3	332	27.1
双葉町	1,258	433	187	34.4	149 34.4	139 32.1	101 23.3	44 10.2	200	46.2
葛尾村	240	90	13	37.5	25 27.8	34 37.8	23 25.6	8 8.9	12	13.3
福島市	55,732	39,568	1,586	71.0	9,694 24.5	12,306 31.1	12,921 32.7	4,647 11.7	2,020	5.1
二本松市	10,595	7,196	74	67.9	1,714 23.8	2,378 33.0	2,559 35.6	545 7.6	93	1.3
本宮市	6,342	4,028	36	63.5	1,074 26.7	1,421 35.3	1,239 30.8	294 7.3	52	1.3
大玉村	1,684	1,131	3	67.2	325 28.7	391 34.6	326 28.8	89 7.9	4	0.4
郡山市	66,204	509	4	0.8	71 13.9	105 20.6	275 54.0	58 11.4	4	0.8
桑折町	2,136	332	3	15.5	12 3.6	21 6.3	269 81.0	30 9.0	3	0.9
国見町	1,624	274	0	16.9	5 1.8	22 8.0	219 79.9	28 10.2	0	0.0
天栄村	1,101	7	0	0.6	1 14.3	3 42.9	1 14.3	2 28.6	0	0.0
白河市	12,671	24	0	0.2	8 33.3	4 16.7	10 41.7	2 8.3	0	0.0
西郷村	4,161	11	1	0.3	0 0.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2	1	9.1
泉崎村	1,337	1	0	0.1	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1	100.0
三春町	3,155	102	1	3.2	9 8.8	28 27.5	61 59.8	4 3.9	1	1.0
小計	216,189	81,621	5,057	37.8	20,297 24.9	26,231 32.1	26,813 32.9	8,280 10.1	5,933	7.3
平成27年度実施対象市町村										
小計	480	480	4	100.0	71 14.8	141 29.4	237 49.4	31 6.5	15	3.1
合計	216,669	82,101	5,061	37.9	20,368 24.8	26,372 32.1	27,050 32.9	8,311 10.1	5,948	7.2

※1 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階層別割合を記載。

※2 受診者のうち県外住所の方の人数。

※3 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

## 資料 2

## 都道府県別県外検査実施状況

平成26年10月31日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	4	92	福井県	1	8	広島県	1	4
青森県	1	58	山梨県	1	76	山口県	1	8
岩手県	3	105	長野県	2	29	徳島県	1	4
宮城県	2	1,215	岐阜県	1	13	香川県	1	7
秋田県	1	89	静岡県	2	61	愛媛県	1	1
山形県	3	431	愛知県	3	59	高知県	1	3
茨城県	4	315	三重県	1	11	福岡県	2	28
栃木県	5	325	滋賀県	1	2	佐賀県	1	10
群馬県	1	90	京都府	3	20	長崎県	2	10
埼玉県	1	154	大阪府	6	50	熊本県	1	2
千葉県	3	212	兵庫県	1	38	大分県	1	17
東京都	12	579	奈良県	1	9	宮崎県	1	15
神奈川県	4	356	和歌山県	1	2	鹿児島県	1	12
新潟県	1	467	鳥取県	1	7	沖縄県	1	11
富山県	1	5	島根県	1	3			
石川県	1	29	岡山県	3	19			
						合計	92	5,061

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。
- 福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県（1回）・神奈川県（1回）、山形県（1回）。

資料 3

市町村別一次検査結果

平成26年10月31日現在

受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
		判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
		A1	A2						

平成26年度実施対象市町村

川俣町	1,664	1,535	685	831	19	0	18	11	1	839
		92.2	44.6	54.1	1.2	0.0	1.2	0.7	0.1	54.7
浪江町	1,829	1,570	662	891	17	0	17	9	0	899
		85.8	42.2	56.8	1.1	0.0	1.1	0.6	0.0	57.3
飯館村	682	625	297	318	10	0	10	2	0	320
		91.6	47.5	50.9	1.6	0.0	1.6	0.3	0.0	51.2
南相馬市	7,375	7,200	3,089	4,056	55	0	55	49	0	4,071
		97.6	42.9	56.3	0.8	0.0	0.8	0.7	0.0	56.5
伊達市	8,592	7,923	3,424	4,434	65	0	65	55	0	4,457
		92.2	43.2	56.0	0.8	0.0	0.8	0.7	0.0	56.3
田村市	4,031	4,007	1,646	2,328	33	0	33	22	0	2,340
		99.4	41.1	58.1	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	58.4
広野町	485	478	209	262	7	0	7	5	0	261
		98.6	43.7	54.8	1.5	0.0	1.5	1.0	0.0	54.6
楢葉町	703	687	290	393	4	0	4	6	0	393
		97.7	42.2	57.2	0.6	0.0	0.6	0.9	0.0	57.2
富岡町	1,184	1,120	486	621	13	0	13	9	0	625
		94.6	43.4	55.4	1.2	0.0	1.2	0.8	0.0	55.8
川内村	146	145	44	101	0	0	0	1	0	101
		99.3	30.3	69.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	69.7
大熊町	1,224	1,196	520	670	6	0	6	11	0	669
		97.7	43.5	56.0	0.5	0.0	0.5	0.9	0.0	55.9
双葉町	433	407	185	220	2	0	2	3	0	220
		94.0	45.5	54.1	0.5	0.0	0.5	0.7	0.0	54.1
葛尾村	90	88	49	38	1	0	1	0	0	39
		97.8	55.7	43.2	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	44.3
福島市	39,568	32,090	13,431	18,445	214	0	213	168	0	18,521
		81.1	41.9	57.5	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	57.7
二本松市	7,196	320	117	198	5	0	5	3	0	199
		4.4	36.6	61.9	1.6	0.0	1.6	0.9	0.0	62.2
本宮市	4,028	51	21	30	0	0	0	0	0	30
		1.3	41.2	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.8
大玉村	1,131	13	5	8	0	0	0	0	0	8
		1.1	38.5	61.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	61.5
郡山市	509	192	81	111	0	0	0	2	0	111
		37.7	42.2	57.8	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	57.8
桑折町	332	195	80	115	0	0	0	1	0	115
		58.7	41.0	59.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	59.0
国見町	274	144	47	96	1	0	1	1	0	96
		52.6	32.6	66.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	66.7
天栄村	7	3	1	2	0	0	0	0	0	2
		42.9	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
白河市	24	15	10	5	0	0	0	0	0	5
		62.5	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
西郷村	11	5	1	4	0	0	0	0	0	4
		45.5	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
泉崎村	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
三春町	102	100	38	59	3	0	3	0	0	62
		98.0	38.0	59.0	3.0	0.0	3.0	0.0	0.0	62.0
小計	81,621	60,110	25,418	34,237	455	0	453	358	1	34,388
		73.6	42.3	57.0	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2

平成27年度実施対象市町村

小計	480	395	145	248	2	0	2	2	0	247
		82.3	36.7	62.8	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	62.5
合計	82,101	60,505	25,563	34,485	457	0	455	360	1	34,635
		73.7	42.2	57.0	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。



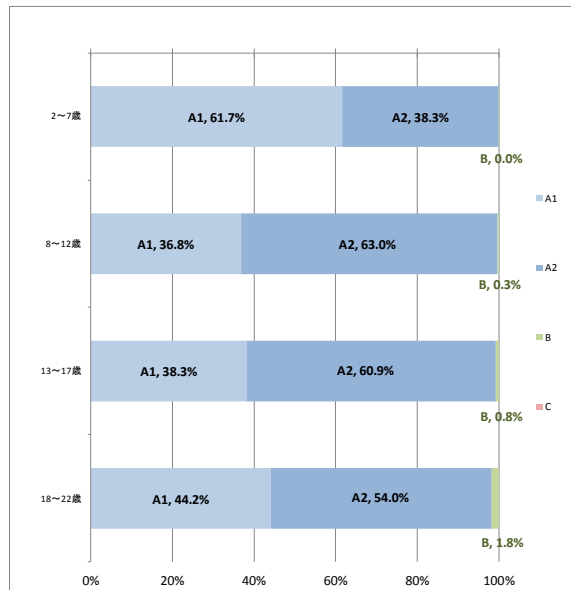
資料 4

1 検査結果確定者の年齢及び性別

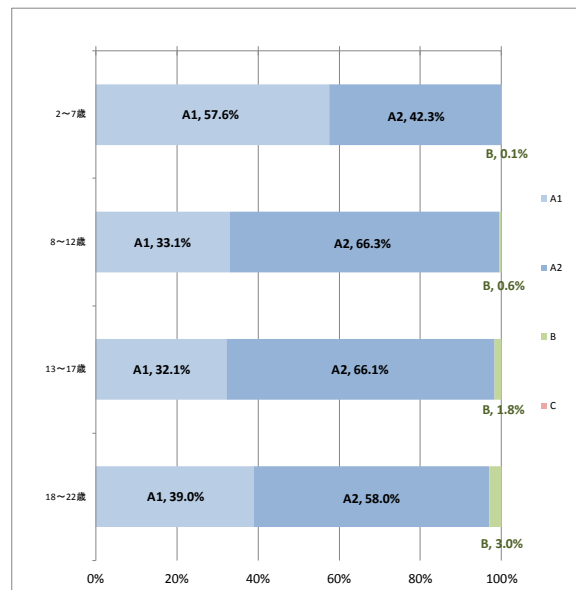
(単位 人)  
平成26年10月31日現在

判定・性別 年齢区分	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
2～7歳	5,100	4,533	9,633	3,169	3,333	6,502	3	7	10	0	0	0	8,272	7,873	16,145
8～12歳	4,048	3,446	7,494	6,931	6,913	13,844	31	61	92	0	0	0	11,010	10,420	21,430
13～17歳	3,518	2,663	6,181	5,595	5,476	11,071	75	146	221	0	0	0	9,188	8,285	17,473
18歳～22歳	1,081	1,174	2,255	1,322	1,746	3,068	43	91	134	0	0	0	2,446	3,011	5,457
合計	13,747	11,816	25,563	17,017	17,468	34,485	152	305	457	0	0	0	30,916	29,589	60,505

年齢階層別判定区分の分布【男性】



年齢階層別判定区分の分布【女性】

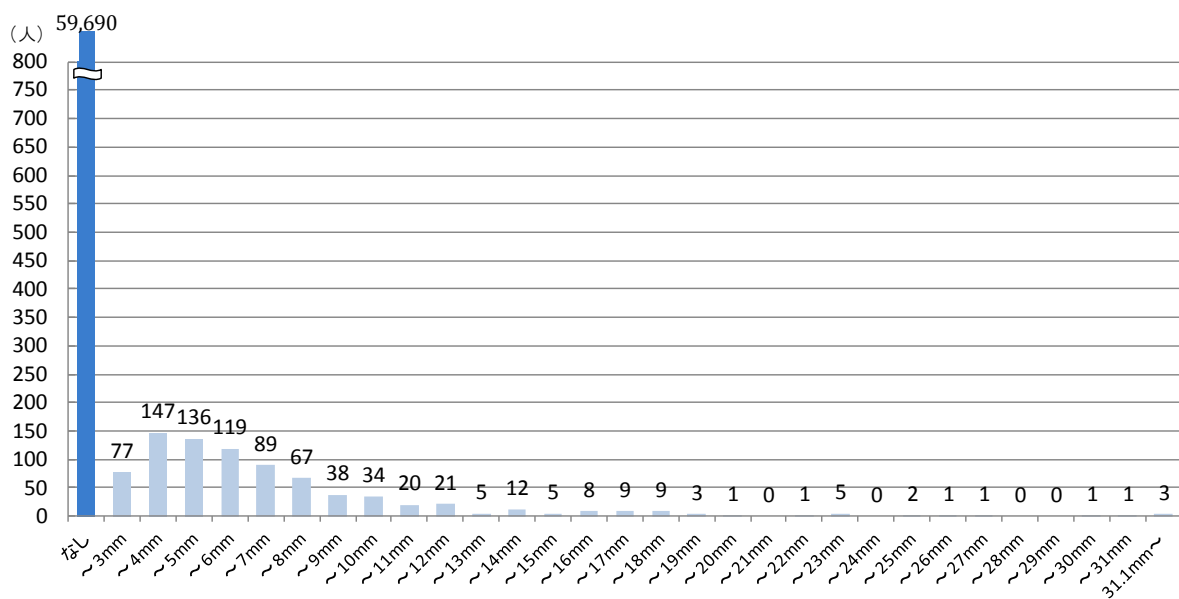
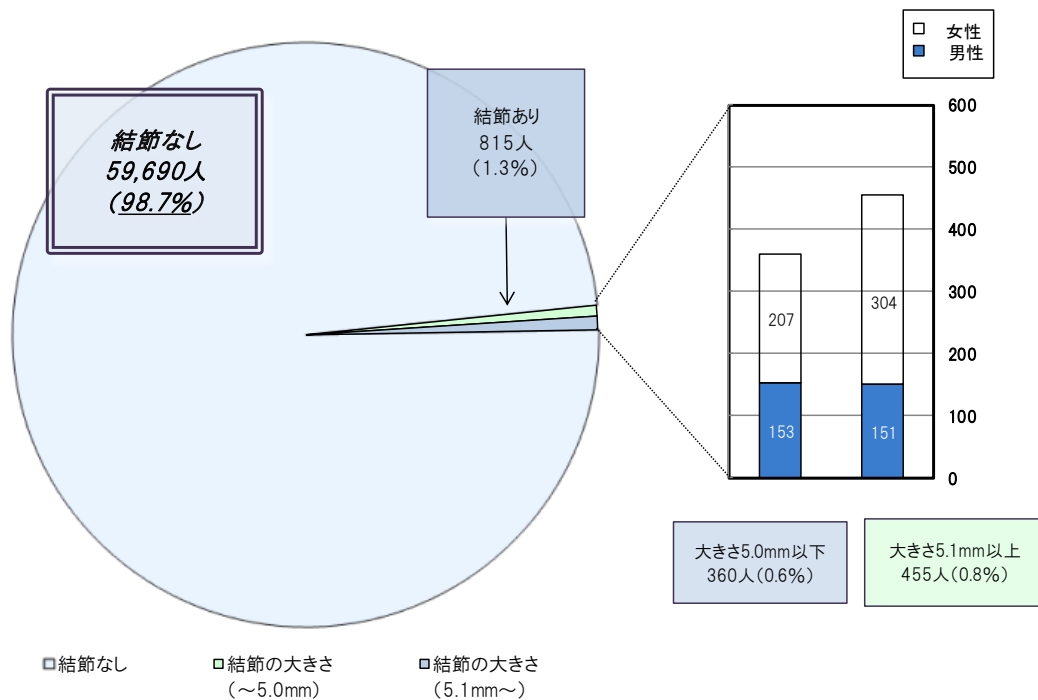


- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で100%にならない場合がある。
- 年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

## 2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)  
平成26年10月31日現在

結節の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	59,690	30,612	A1	98.7%
～3.0mm	77	36	A2	0.6%
3.1～5.0mm	283	117		
5.1～10.0mm	347	116	B	0.8%
10.1～15.0mm	63	22		
15.1～20.0mm	30	11		
20.1～25.0mm	8	2		
25.1mm～	7	0		
計	60,505	30,916		

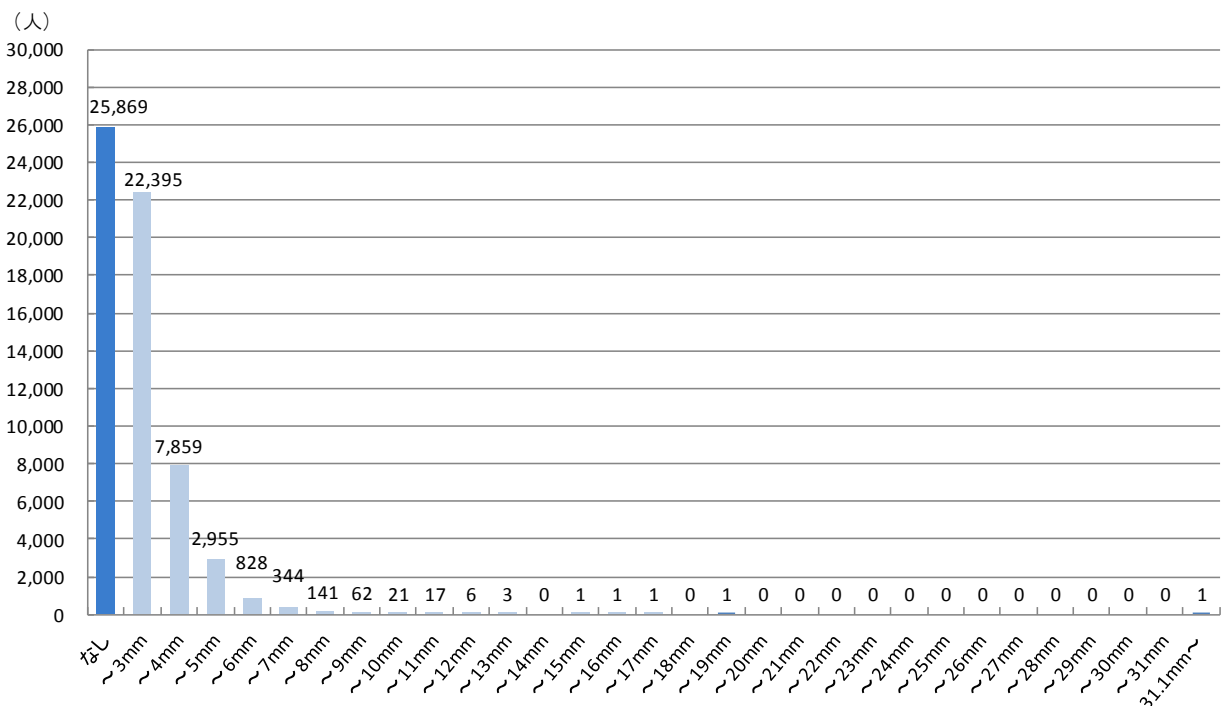
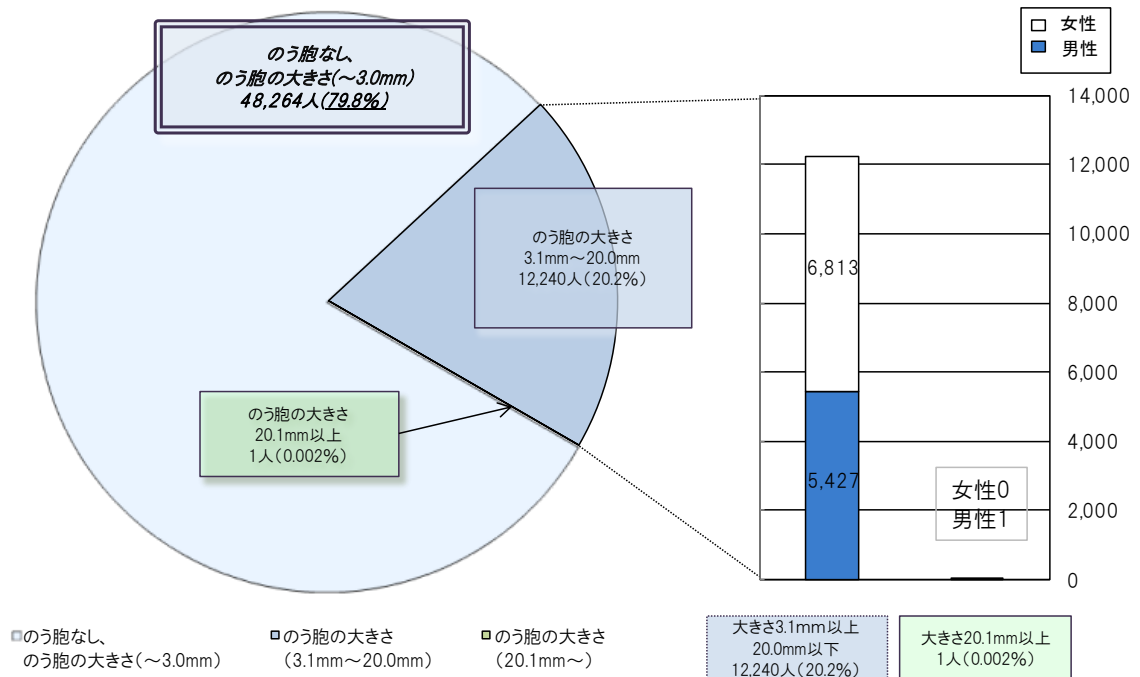


### 3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

平成26年10月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	25,869	13,855	12,014	A1	79.8%
～3.0mm	22,395	11,633	10,762	A2	
3.1～5.0mm	10,814	4,919	5,895		
5.1～10.0mm	1,396	500	896		
10.1～15.0mm	27	6	21		
15.1～20.0mm	3	2	1	B	0.002%
20.1～25.0mm	0	0	0		
25.1mm～	1	1	0		
計	60,505	30,916	29,589		



資料 5

市町村別二次検査実施状況

平成26年10月31日現在

市町村名	一次検査実施者(人) ア	二次検査対象者(人) イ イ/ア%	計 ウ 受診率 ウ/イ%	二次検査実施者(人)				結果確定数(人)							
				ウのうち 2~7歳 エ エ/ウ%	ウのうち 8~12歳 オ オ/ウ%	ウのうち 13~17歳 カ カ/ウ%	ウのうち 18歳~22歳 キ キ/ウ%	次回検診		通常診療等					
				ク※1 ク/ウ%	ケ※2 ケ/ウ%	コ※2 コ/ウ%	サ※3 サ/ウ%	シ シ/サ%							
平成26年度実施対象市町村															
川俣町	1,664	19 1.1	14 73.7	0 0.0	3 21.4	9 64.3	2 14.3	12 85.7	3 25.0	4 33.3	5 41.7	1 20.0			
浪江町	1,829	17 0.9	10 58.8	0 0.0	0 0.0	3 30.0	7 70.0	7 70.0	0 0.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0			
飯館村	682	10 1.5	6 60.0	0 0.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	6 100.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	1 33.3			
南相馬市	7,375	55 0.7	37 67.3	1 2.7	7 18.9	22 59.5	7 18.9	26 70.3	2 7.7	5 19.2	19 73.1	2 10.5			
伊達市	8,592	65 0.8	50 76.9	1 2.0	17 34.0	29 58.0	3 6.0	36 72.0	0 0.0	19 52.8	17 47.2	2 11.8			
田村市	4,031	33 0.8	21 63.6	1 4.8	2 9.5	15 71.4	3 14.3	17 81.0	1 5.9	8 47.1	8 47.1	1 12.5			
広野町	485	7 1.4	6 85.7	0 0.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	6 100.0	0 0.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0			
楢葉町	703	4 0.6	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0			
富岡町	1,184	13 1.1	8 61.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	5 62.5	5 62.5	0 0.0	1 20.0	4 80.0	1 25.0			
川内村	146	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
大熊町	1,224	6 0.5	5 83.3	0 0.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	5 100.0	0 0.0	1 20.0	4 80.0	2 50.0			
双葉町	433	2 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
葛尾村	90	1 1.1	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0			
福島市	39,568	214 0.5	81 37.9	2 2.5	21 25.9	49 60.5	9 11.1	32 39.5	2 6.3	7 21.9	23 71.9	1 4.3			
二本松市	7,196	5 0.1	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
本宮市	4,028	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
大玉村	1,131	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
郡山市	509	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
桑折町	332	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
国見町	274	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
天栄村	7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
白河市	24	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
西郷村	11	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
泉崎村	1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
三春町	102	3 2.9	2 66.7	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
小計	81,621	455 0.6	246 54.1	5 2.0	55 22.4	141 57.3	45 18.3	155 63.0	9 5.8	53 34.2	93 60.0	11 11.8			
平成27年度実施対象市町村															
小計	480	2 0.4	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
合計	82,101	457 0.6	248 54.3	5 2.0	55 22.2	143 57.7	45 18.1	155 62.5	9 5.8	53 34.2	93 60.0	11 11.8			

※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

※2 ケ及びコは平成28年4月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※3 サは通常の保険診療枠として概ね6か月後または1年後に再診する受診対象者。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

## 部会長提出3議題についての見解

2015年2月2日

渋谷 健司（東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学 教授）

- ① 先行検査で得られた検査結果、対応、治療についての評価、特に、今の検査と過剰診断に関すること、今後の方向性。

- a 過剰診断の可能性が高い。
- b 現行の無症状の住民を対象にした甲状腺がん検診は不利益が大きく、見直しが必要である。特に、検診によって発見された甲状腺がんの治療に関しては、従来の臨床症例に基づいたガイドラインを再検討すべきである。
- c 被ばくの影響は、現行のプロトコール（前後比較）では分からない。全員の被ばく線量評価がなされていないために、コホート研究は成立しない。

- 「過剰診療」と「過剰診断」が混同されている。「過剰診療」は、ある個別の症例に対して不必要な診療を過剰に行うことであり、今回の議論の対象ではない。一方、「過剰診断」は、生命を脅かさないがんを発見すること。今回の検診では、検査をしなければ一生見つからず、しかも見つからなくても死亡するリスクは低く、切除する必要もない甲状腺がんを多数、診断・治療している可能性が高い。
- 今回の検診は、世界でも前例の無い、症状の無い住民(平成23年3月11日時点で0～18歳)を対象にした超音波検査である。通常の論文やガイドラインで用いられる症例の多くは、臨床症例（甲状腺がんの症状を持って病院に来た患者さん）である。この2つの集団は異なることを理解することが重要である。
- 臨床医と疫学者は協働している。津金昌一郎委員（国立がん研究センター）が用いたがん登録データは、症状を持った患者さんを臨床医が診断・治療した結果が全国的に集計されたものである。地域がん登録のデータを見ると、甲状腺がんの罹患率は増大傾向にあるが、死亡率は極めて低いままにとどまっている。同様の傾向は米国などにおいても認められており、これは、超音波検査の普及に伴う過剰診断によるものと考えられる。さらに、今回の検診は、症状の無い住民を対象にした超音波検査であり、甲状腺がんの死亡リスクは、がん登録された臨床症例よりも低いことが予想される。
- 被ばくによる甲状腺がん発生への懸念から甲状腺検査を実施して欲しいという要望が強く県民等からあったことは良く理解でき、議論の後に甲状腺検査が実施されたことは、当時の状況に鑑みると妥当であったと考える。しかし、現行の甲状腺がん検診は、不利益（過剰診断・治療による健康影響や費用）が利益（死亡や障害の予防）を上回

るために、その見直しが必要である。特に、検診によって発見された甲状腺がんの治療に関しては、手術以外の経過観察の選択肢をきちんと設定した診療ガイドラインを作成するべきであると考える。

- もちろん、不安を持つご両親には、いつ何時でも説明と検査を実施する体制の確保は必要である。
- 県民が、そして、日本国民や国際社会が「被ばくの影響」に注目しており、プロトコルの見直しによる被ばくの影響の科学的検証は必要である。
- できるだけ、全員の被ばく線量評価が望ましい。もし、無理ならば、地域などでの集団レベル（なるべく小さい単位が望ましい）の線量を用いて、個人レベルでの交絡要因を調整した上で、福島全体で、甲状腺がんの罹患率について、線量の低い地域と高い地域で用量反応関係を調べる必要がある。

## ② 2次検査後、保険診療に移行した際の医療費について

**今回の調査が無ければ、必要の無かった診療がなされている可能性が高く、医療費は保険診療ではなく、検診の枠内で補償されるべきである。**

- 甲状腺検査の範囲が二次検査までとされており、その後の保険診療移行後のデータの収集、公表に大きな支障が生じている。
- プライバシーを保ちながらも、甲状腺がんの転帰（手術の有無、手術結果、予後等）をフォローすべきである。
- 上記の通り、検診によって発見された甲状腺がんの治療に関しては、従来の臨床症例に基づいたガイドラインに沿って対応するのではなく、新たな診療ガイドラインを作成すべきである。

## ③ 対象者の今後の追跡をどのように行っていくか

**対象者の健康状況は今後も可能な限りフォローする。**

- 全員の被ばく線量の評価を確実に行う。
- 健診やがん登録などを利用して、罹患や死亡状況を把握し、低線量被ばくによる長期健康影響を科学的に検討し、適宜対応する。

## 部会長提出 3 議題に対するコメント

### ① 先行検査で得られた検査結果、対応、治療についての評価

---

2014 年 11 月 11 日開催の第 4 回「甲状腺検査評価部会」において提出した資料の通り、先行検査で 100 人を超えて甲状腺がんが診断されている現状は、今回の検査がなければ、1 ～数年後に臨床診断されたであろう甲状腺がんを早期に診断したことによる上乗せ（いわゆるスクリーニング効果）だけで解釈することは困難であり、何らかの要因（原発事故による放射線被曝や震災・避難によりもたらされた生活の変化・ストレスなどの環境要因）に基づく過剰発生か、将来的に症状を呈して臨床診断されたり死に結びついたりすることがないがんを多数診断している（いわゆる過剰診断）かのいずれかと考える。個人的には後者の可能性が高いと考えている。

診断された甲状腺がんに対して、診療ガイドラインに基づいた治療の対応をしたことについては、現状ではやむを得なかったと考える。但し、何らかの要因に基づく過剰発生でなければ、殆どのがんは将来的に致命的になる可能性は極めて低かったと想定され、かつ、甲状腺という臓器が成長や生命の維持に重要な役割を果たしていることを鑑みると、経過観察という選択肢が多くの症例で望ましかったとも推定されるが、医師、並びに、患者・保護者にとって、そのような選択をすることは現実的には困難であったことも十分理解出来る。

今回の結果が、何らかの要因に基づく過剰発生でなければ、無症状の健常者に対する甲状腺検査は、それによる利益（早期発見による死亡率減少・QOL の向上）よりも不利益（偽陽性、過剰診断など）の方が大きいと思われるので避けるべきである。また、仮に、過剰発生によるものであれば、同様な状況下にある健常者に対しては、甲状腺検査の実施を検討すべきであると考えている。

### ② 2 次検査後、保険診療に移行した際の医療費について

---

今回の結果が、何らかの要因に基づく過剰発生でなければ、殆どのがんは、今回の検査がなければ診断されなかったと予想されるので、保険診療で実施するのは適切ではない（検査の一環として医療費が負担されることが望ましい）と考える。この場合、少数例は、本来の保険診療の主旨に合致すると思われるが、どの例かを判断することは出来ない。また、仮に、過剰発生によるものであれば、その要因を鑑みて医療費負担が決められるべきであると考えている。

### ③ 対象者の今後の追跡をどのように行っていくか

---

生涯にわたって、健康状況を見守って行くべきと考える。具体的には、定期的な健診の提供とがん・生死（死因）についての追跡調査は必須だと考える。

（津金昌一郎）